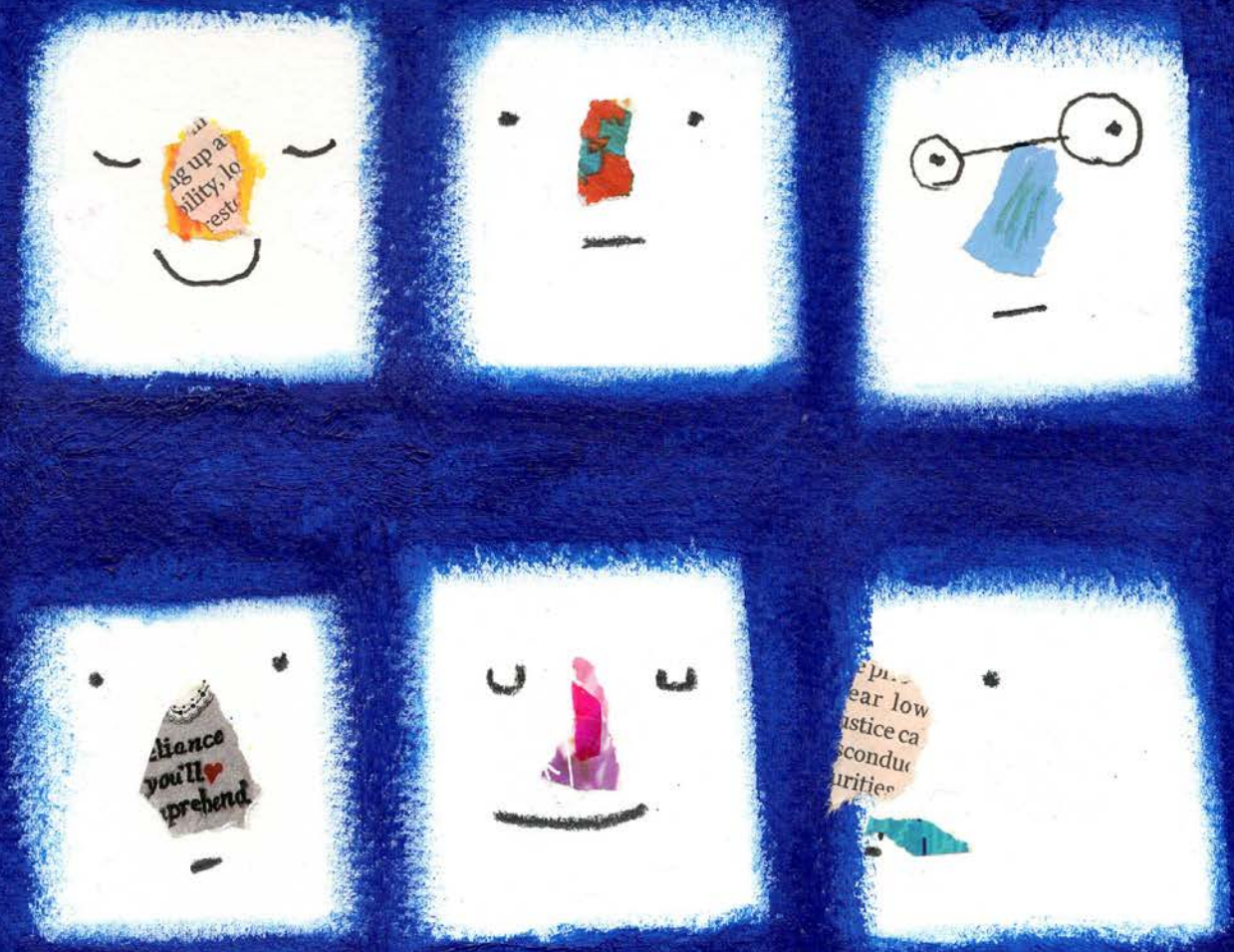




WHO's WHO

第 37 回日本顎咬合学会学術大会・総会

東京国際フォーラム

2019.6.22 Sat / 23 Sun



特定非営利活動法人 日本顎咬合学会

〒102-0093 東京都千代田区平河町 1-8-2 山京半蔵門パレス 201 TEL : 03-6683-2069 FAX : 03-6691-0261



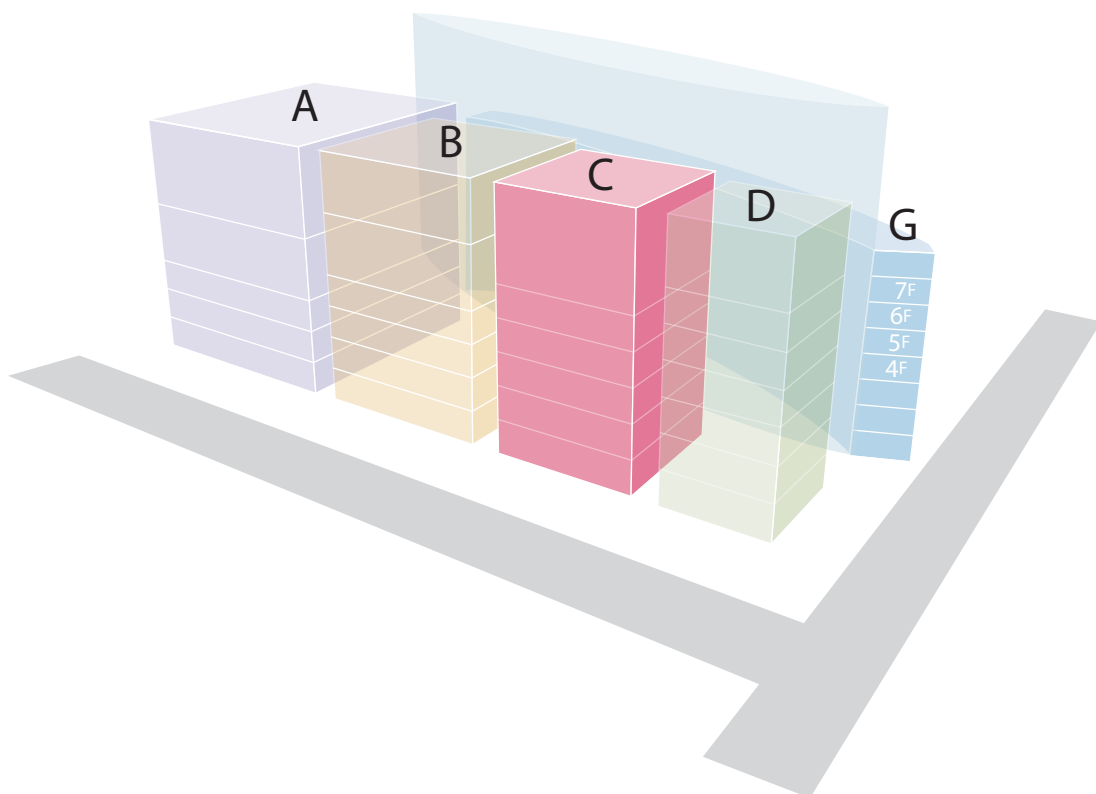
Horizontal and Vertical Ridge Augmentation

— myths versus reality

水平的垂直的顎堤造成術——幻想と真実（前編）

Bach Le DDS, MD, FICD

第 37 回記念学術大会のオープニングを飾る特別講演には、世界屈指の oral surgeon！ Bach Le 先生が、ついに日本顎咬合学会学術大会にご登壇されます。南カリフォルニア大学で教鞭を取っておられる先生は、手術やインプラントサイトデベロップメントに非常に造詣が深く、オープンブックフラップや様々なテクニックを駆使して、大きな骨の欠損にも、信じられないほどの骨造成を、いとも簡単にやっつけてのけます！ また、そのダイナミックな外科手技とはうらはらに、ルックスも非常にハンサムで、笑顔の素敵な温厚なお人柄です。レクチャーでは、インプラント治療における診断から術式選択、使用マテリアルや、創面の閉鎖など、細かいテクニックまで拝聴できること間違いありません！ わかりやすいレクチャーだけでなく、外科手技のその手つきも非常にセクシーで、思わず引き込まれてしまうほどです！ 美しい症例の数々、わかりやすいレクチャーに乞うご期待！ 多数の先生が拝聴されることが予測されますので、お座席の確保はお早めをお勧めいたします。



公開フォーラム I ホール C

6/22 (土) 13:30 ~ 16:30

ラグビーワールドカップ 2019 を応援しよう！ スポーツ歯学におけるサポート

スポーツによる口のケガとその予防

住吉 周平

学生時代から、ラグビー一筋、こよなくラグビーを愛され、ラグビー W 杯 2019 を心待ちにされていた先生です。ラグビーなど激しいスポーツの中で特に顎顔面口腔領域での外傷を予防するためには何が必要なのか、実際に経験者だから語れることが盛りたくさん、講演を聞いてスポーツ歯学の知識を高めませんか。

ワールドカップが世界を魅了する理由 日本代表躍進の条件

田村 一博

日本で唯一のラグビー専門誌ラグビーマガジンの編集長を 20 年以上務められている方です。ご本人も大学時代・社会人時代にラグビーをされていた経験者です。田村さんの講演を聞いた上でラグビー-2019W 杯を迎えることで、本当のラグビーの魅力がわかるのではないのでしょうか。ぜひ講演を拝聴した上で W 杯日本開催を盛り上げていきましょう。

アスリートアントラージュと歯科技工

野見山 和貴

日本スポーツ歯科医学会認定 MG テクニカルインストラクターの先生です。顎顔面口腔領域におけるスポーツ外傷を予防するためには、MG が重要な役割を担っております。口腔周囲の筋肉のコンディションを整えるためには、どのようなことが必要なのか？ 競技者と歯科技工との関わりをわかりやすく解説していただけます。

スポーツに噛み合わせがこんなに影響する

小出 馨

一般参加者も毎年多数参加される公開フォーラムでは、日本歯科大学新潟生命歯学部歯科補綴学第一講座の小出馨教授にご登壇いただきます。小出教授は歯科補綴学のみならずスポーツ歯科医学でも第一人者の先生です。小出教授には噛み合わせを解りやすく、かつ科学的に紹介していただきます。是非みなさまご参加ください。



NEWS LETTER 81 に公開フォーラム I 特集記事を掲載しました。田村一博氏をお招きし、上田秀朗理事長、松崎浩成広報委員長と講演内容や「ラグビーワールドカップ 2019」の見所など、お話をいただきました。



公開フォーラムⅡ ホールC

6/23(日) 午前の部 9:15～12:00

午後の部 12:50～16:30

第37回 日本顎咬合学会学術大会・総会

午前の部

自立支援歯科学
—要介護高齢者の自立支援と咬合の回復—

午後の部

認知症／寝たきりを変える「食べる力」

2019年6月23日(日)
9:15～16:30 ※途中入場できます

会場 東京国際フォーラム
ホールC
(開場 9:00)

参加資格 どなたでもご参加いただけます。
※小学生以下入場不可

申込期間 2019年4月1日(月)～5月31日(金)
※定員に達した場合、受付を終了させていただきます。

多参加 無料

「食べる力」は生きる力

主催 特定非営利活動法人 日本顎咬合学会

公開フォーラムⅡ

いま、医療・介護に求められるものは、大きく変化しています。超高齢社会では、医療は「生命から生活へ」と舵を切ることが求められています。医療・介護・福祉が互いに連携する、包括ケアという考え方が定着しつつあります。

歯科に求められるものも、子どものむし歯が増え続けた時代とは、180度変わっています。そのひとつの答えが、この公開フォーラムの「自立支援歯科学」、そして午後は、その食べる喜びを噛みしめる感動の時間です。この公開フォーラムは、1日を通して超高齢社会の医療と介護、とくに「食べること」にフォーカスした、深く考え、感動し、議論を呼び起こす大胆な試みです。超高齢社会をポジティブに生きる、たくさんのヒントをつかんでください。総会司会は、なにわの歯科医師・南清和さんです。

公開フォーラムⅡ(午前の部) 自立支援歯科学—要介護高齢者の自立支援と咬合の回復

高齢者の自立支援を主導する日本自立支援介護・パワーリハ学会との共催

回復期リハという病院は、日常生活を回復するための病院です。従来の急性期病院が、安静第一だったのと正反対。元気になるための病院です。当然、普通に食べられるようになることが目標です。

回復期リハの産みの親の一人である栗原正紀さん(長崎リハビリテーション病院院長)と現場経験豊富な言語聴覚士の竹内茂伸さん(錦海リハビリテーション病院)のお話は病院についての先入観を一新してくれるでしょう。

日本中の特別養護老人ホームに自立支援介護の風が吹いています。その自立支援介護の孤高の旗を振り続ける竹内孝仁さん(国際医療福祉大学教授)と経管栄養の入所者を「口から食べる」に転換する大里めぐみさん(社会福祉法人七峰会)。介護という出口のないトンネルの向こうに、「食べる」自立支援という鮮やかな光を見せてくださいます。

回復期リハと特養の間では、地域の開業歯科医師・高森亜矢子さんが高齢者の転ばぬ先の杖となる義歯調整の実践を紹介し、療養型病院の表看板に「美味しく食べる」ことを押し出した歯科医師・長田耕一郎さんが、入院高齢患者の「食べる」能力の回復を紹介します。

「口から食べる」リハビリテーション医療の展開

栗原 正紀

回復期リハビリテーション病棟における「口から食べる支援」

竹内 茂伸

義歯の調整の先に広がるものがたり

高森 亜矢子

療養型病院における多職種協働としての歯科の役割

長田 耕一郎

経管栄養から経口常食へ

大里 めぐみ

歯は自立のもと

竹内 孝仁

コーディネーター：南 清和 コメントーター：竹内 孝仁

公開フォーラムⅡ (午後の部) 認知症／寝たきりを変える「食べる力」

介護者・一般市民にもわかりやすく楽しい、公開フォーラム

4人の医師、5人の歯科医師に1人のシェフと軽妙洒落な司会の歯科医・村岡秀明さんが繰り広げる3時間半の知恵の泉のエンターテインメント。

町のおじいちゃんおばあちゃんに寄り添う「もの忘れ外来」の医師（歯科医師でもある）松本一生さん、山谷に診療所を開設する医師・伊藤憲祐さんと連携する歯科医師・大坪岳史さん、ふつうに町のかかりつけ歯科医であり、そして同時に当たり前のように家庭を訪問して歯科治療をする歯科医師・亀田行雄さん、台湾の無医村で、噛めない入れ歯を調整して蘇らせる歯科医師グループから石佳弘さんと鄭繼祥さん、ここでフランス料理の手法で介護食に革命を起こすフレンチのシェフ高山英紀さんが、幸せのスープを紹介したかと思うと、宮崎えびの高原の歯科医師・西田哲也さんが、入れ歯の患者さんを治療して「食べられる」ようにしただけでなく、とんでもないプレゼントをしたドキュメントをお見せします。

最後のセッションは、歯科の定期管理で血糖・血圧コントロールを経験し、「健口」が健康を生むことを伝道する糖尿病専門医・西田互さん、そしてフレイルという概念の創案者であり、新しい概念オーラルフレイル対策を国家プロジェクトにしようという型破りの医師・飯島勝矢さんの壮大なお話で締めくくります。

Part1 自宅で介護

認知症の在宅ケアと「咬む力・食べる力」との関係	松本 一生
在宅医との連携で考えたこと	伊藤 憲祐・大坪 岳史
高齢者のシームレスなケア	亀田 行雄

Part2 食べる喜び

医病共進 私達が共同介護に参加したきっかけ	石 佳弘・鄭 繼祥
「生かされる食事ではなく生きるための食事を」 トロミ剤を使わずフランス料理の手法を使った嚥下スープの開発	高山 英紀
「噛める」入れ歯が介護を救う	西田 哲也

Part3 健康長寿のために

人生100年時代は歯医者さんへの定期通院から！	西田 互
健康長寿 鍵は「食力」	飯島 勝矢

コーディネーター：村岡 秀明／南 清和

Horizontal and Vertical Ridge Augmentation

— myths versus reality

水平的垂直的顎堤造成術——幻想と真実（後編）

Bach Le DDS, MD, FICD

インプラント治療における歯槽堤造成術のガイドライン

堀内 克啓

インプラント治療を行っている先生方で堀内先生を知らない人はいないのではないのでしょうか？ 昨今インプラント治療を行う際、骨移植を伴うことが多く、頭を悩ませて居る方もたくさんいると思います。ガイドラインを知ることで頭を悩ませていた人も治療方法が明確となり、日々の診療に役立つと思われます。ぜひご聴講ください！

高齢者における「食べる」から考える 咀嚼機能と嚥下機能の関わり

糸田 昌隆

大阪歯科大学医療保健学部口腔保健学科教授で、同大学口腔リハビリテーション科で診療を行っておられます。口の機能のほとんどが日常生活に関わっているためこの機能が失われ、亡くなる寸前であった患者さんの機能を回復させ自宅に帰ることができるまで回復した経験から『誰かのために』の気持ちを維持する先生の講演、ぜひ聴講してください。

摂食嚥下を考慮した咬合高径・咬合平面及び 上部構造ポジション

松本 勝利

松本先生を知らない歯科医がいるのでしょうか？ 飛ぶ鳥を落とす勢いで、臨床を突き詰めている先生はその風貌からは、想像もできない繊細かつ大胆な講演を聞かずして、日本顎咬合学会に来る意味があるか？ 福島県南会津から、馬刺しパワー全開講演、乞うご期待。

こどもの健全な口腔機能を育む 垂直的咬合育成

白数 正義

神奈川歯科大学元学長の佐藤貞雄先生に師事し、下顎位をダイナミックに変える矯正治療を行っており、顎機能に関して患者さんの QOL の向上に貢献されている先生です。これからの矯正治療において、ますます活躍される先生のご講演です。是非ご聴講ください！

開業医による咬合治療とストレス管理による アンチエイジング

白数 明義

ストレス社会の昨今、様々なリラクゼーション施設が街に立ち並ぶ中、まさか歯医者もそのなかに！？ 噛み合わせによって快適なストレス発散ができたのなら、毎日が歯ッピーデー！ ぜひこの機会に聴講し、自医院からストレスレスな社会を目指してみませんか？

ホール B5 皇居側 基礎シリーズ 歯内療法

歯内療法の基本事項を遵守した 器具・器材の活用法

松木 良介

福岡県直方市でご開業の松木先生は、最近は九州の若手のホープとしてご講演、ご執筆に忙しい先生です。ご発表の症例からは真面目で丁寧な先生の診療スタイルが感じられます。今回は歯内治療の基本事項について細かく説明していただけることでしょう。特にマイク初心者には必見の内容だと思います。

歯内療法を安全かつ効率的に 成功させるためのポイント

岸本 英之

フルマラソンサブスリー（3 時間切り）達成は時間の問題！ もはや一歯科医師のレベルを超越しています。ペース配分を間違えると途中棄権のリスクも！ 一方歯内療法は必ず高い完成度を持ってゴールしなければなりません。複雑怪奇な根管形態を早く簡単に正確に攻略することはありえません！ 無駄を省き、いかに効率化するか？ 60 分後ゴールが待っています！

長期症例から得た歯内療法成功のポイントと近年の器具・器材の必要性

山田 邦晶

京都市で開業の歯内療法のスペシャリスト山田先生。一度はご講演をきている先生方も多いはず。歯内療法はとても複雑で悩むことが多いと思います。悩んでいた先生方には、悩みを解消するヒントになるはずです。皆さん、山田先生の素晴らしい長期症例を拝聴しないと損すること間違いなし！

ホール B5 ガラス棟側 基礎シリーズ 補綴治療

包括的歯科治療を実践するために

貞光 謙一郎

一口腔単位の臨床を高い水準で行うには、精度の高い診査・診断による正確な治療計画が不可欠です。デジタル化が進む歯科医療界ですが、補綴分野での応用をまず思い浮かべることと思います。先生は、これを診断、治療計画に応用し、経験値や感覚に頼ることのない、客観性を重視し臨床応用しています！ 目指せ！ デジタル化による診査・診断の向上！ 余談で蓄財術も聴けるかも。

必見！！日常臨床が楽しくなる咬合調整！！

南 清和

デジタル化を始めとする歯科医療界の技術革新は目をみはるものがあります！ しかし、どんなに優れたものであっても咬合という基本概念なしには歯科医療を語ることはできません！ すでに夜の大阪を征した南先生の持論？ 「咬合を征する者は歯科を征す！」これを実現するために必要な知識と技術を伝授していただきましょう！

咬合治療の盲点

内藤 正裕

知らない先生方はいないでしょう、咬合といえば内藤先生！ 誰もが憧れる先生の一人だと思います。講演を聞かたびにいつも目から鱗のことばかり！ これからもっと咬合を突き詰めて診療をしたい先生方には間違いなく聴講しないと損ですよ！ ぜひ皆さんご参加ください。

ホール D5 基礎シリーズ 歯周治療

歯周治療と医療接遇の関係

～メンテナンス率の高い医院の特徴～

玉置 まゆ

教育の仕組みづくり・予防の仕組みづくり・人材育成の老舗企業であるエイチ・エムズコレクションに所属されています。基礎から丁寧に指導することで、新人や復職者が即戦力に育つと好評の先生です！
 診査診断・超音波の正しい使い方・PMTC のコースは受講生から大人気ですので DH・DA とともに是非参加して勉強しましょう！

重度歯周疾患に対する包括的対応

～再生療法の有効性を考察する～

樋口 琢善

毎年ご登壇していただける先生です。様々なところで講演され、大変情熱的な先生で、診療で大切にしていることは、「集中力」とのこと。今回の演題の重度歯周疾患に対する包括的対応にはどれだけの情熱と集中した仕事の内容が詰まっているのか大変楽しみな講演です。ぜひ、先生の情熱を直で感じてみてください。

歯周再生治療の基礎知識と実際

村田 雅史

新潟にて歯周病の治療をメインに行っている先生です。日常臨床のなかでほとんどの先生方が歯周基本治療はおこなっているはずですが、はたしてその基本治療は正しく行えているのでしょうか？ 再評価でアレッ？
 なんてことはありませんか？ 自分の歯周治療をもう一度見直す良い機会になると思いますよ。

ガラス棟 G701 海外最新歯科治療 CAD/CAM・歯周病

Digital Workflow for Esthetic and Implant Dentistry
Restorative and Surgical Perspectives

Yen-Wei Chen, Kanako Nagatomo

シアトルから Yen-Wei Chen 先生と長友加奈子先生をお招きして、ご登壇いただきます。Chen 先生は University of Washington の Restorative Dentistry にて Assistant Professor を務められ、長友先生は歯周病専門医として開業されています。お二人はご夫婦、いつもオフィスでは CAD/CAM を歯周外科、補綴、両方の専門分野で活用なさっているそうです。どのような方法で用いられるのでしょうか？ 楽しみです。

モノリシックジルコニア修復にて咬合再構成を行った 1 症例

森下 長

今年度、北海道支部を代表して頂く森下長先生は、北海道大学歯学部を卒業後、同大学院歯周・歯内療法学講座で学位を取得され、現在は札幌市内で勤務されています。様々な学会や研究会に在籍し研鑽を積み、最新のエビデンスと高度なスキルに基づいて日々の診療に臨まれている北海道を代表する期待の若手の一人です。

顎関節症を伴う欠損歯列症例に対して可撤性義歯を用いた咬合再構成

小西 浩介

確実な診断から繰り出される丁寧な仕事で、32 歳という若さにも関わらず多くの患者さんを「幸せ」の二文字へ導いてきた小西先生。彼の症例を見れば全ての歯科医師が納得するだろう。これだけ仕事に真摯に向き合っているにも関わらず私生活を蔑ろにすることなく、昨年素敵な奥様とご結婚され、公私共に充実した彼はもう誰にも止めることは出来ない！

III 級不正咬合に対して矯正とインプラントを用いた咬合再構成

栗谷 英信

栗谷先生の症例発表は誰もが驚き感心するプレゼンテーション！ 新進気鋭 33 歳の若手ドクターです！
容姿端麗だけでなく頭脳明晰、性格まで良しという、天は何物も与えられました。というも栗谷先生は曹洞宗の修行が厳しい禅宗にて出家されてから歯科医師となりました！ 有難い発表をみんなで聞きましょう！

不安定顎位をフラットテーブルにて収束させた無歯顎補綴治療の 1 症例

林 宏暁

地区の前歯科医師会会長を父に持つサラブレッドの林先生。まだまだ若いですが、義歯に対する情熱は凄まじく、Suction Denture の佐藤勝史先生の医院に押しかけ勤務しています。気は優しくスポーツ万能！ 患者さんをはじめみんなから愛される好青年！ 東北の期待の星が、フルデンチャーで勝負に出ます！ 顎位不安定の上下無歯顎症例をどの様に解決したか？ 乞うご期待です！

顎在化した病的咬合に対する咬合再構成

—LOT にて犬歯ポジションを改善し臼歯離開を獲得した症例—

寺本 清峰

細部にわたるミクロの視点と、治療全体を見るグローバルなマクロの視点を併せ持つ二刀流の持ち主。柔軟な感性とこだわりを持った臨床は患者さんの心に応える内容だと思います。また補綴や咬合だけでなくペリオや矯正の視点からも診断に応用することのできるオールラウンドプレイヤーです。包括歯科医療がいわれている中でどのように治療計画を立て多方面にわたる技術をいかに治療に反映させるかを問う診療は見る価値のあるものとお勧めいたします。

包括的アプローチを行い顔貌と歯列の調和を試みた骨格性下顎前突症例

佐野 良太

バスケットとシューズと佐賀県をこよなく愛する佐野先生。レベルの高い激戦の九州支部選考会を勝ち抜いてきました。最近徐々に頭角を現してきており、その臨床に対する謙虚な姿勢から多くの先輩、後輩に慕われております。そんな九州代表佐野先生の完成度の高いプレゼンテーションと佐賀県の自虐ネタは必見です！

『保険診療』侮るべからず！！

～新規項目から 30 年度改定をふりかえる～

高橋 英登

接着の進化が歯科医療を大きく向上させました。MI 治療はまさにその成果です！ その研究、臨床応用に多大なる貢献をされてきた先生は今、日本歯科医師連盟会長として、政治的・面的から、歯科医療界の発展に携わっておられます！ 歯科医師のほとんどが保険診療に重きを置いている現在、国策により大きな影響を受ける保険医療制度を動かす政治力は欠くことのできないものです。歯科医師も政治的見識を高める必要性を感じる良い機会となることでしょう！

歯科医師としての資産管理運用の王道

久保田 智也

知覚過敏処置を得意とする、麹町で三代続く歯科医院の院長！ その経歴は、まず経済を勉強し、その後歯科医師の世界へ！ 経済的・社会的通念には疎い歯科医師が多い中、光彩を放つ存在です！ 経営コンサルタントなどの話も参考になりますが、ご自身が歯科医師であるからこそその説得力、即戦力は目をみはるものがあります。麹町で開院するのも夢ではないかも！

優れた歯科医師が勝れた歯科医師となるために

赤石 健司

世界的に著名なある歯科医師の言葉、「貧乏な歯医者には優秀な歯医者はいません！」裏返せば、優れた歯科医療を提供できれば、それに見合う対価が付いてくるということです。そのために、知識、技術、設備への投資が必要です。その資金の運用を有効にする方法、ここからは赤石先生に教を乞うのが一番です！

セミナー室 1 先達より叡智を学ぶ 日本顎咬合学会の歴史から学ぶこれからの歯科臨床哲学

先達から受け継いだ私の臨床哲学

—60 年の臨床経験を踏まえて—

舘野 常司

来る 2020 年はいよいよ東京オリンピックです。前回大会が開催されたのが 1964 年、先生は既に歯科臨床に携わっておられました。先生の臨床には、Beach 教授、P.K.Thomas 先生など、名だたる歯科医師から受け継いだ至宝ともいべき叡智が根底にあります！ まさに、歯科界のオリンピックで躍動されてきたと言っても過言ではないでしょう！

半世紀にわたって、歯科界のレジェンドから学んできたこと

桑田 正博

金属焼き付けポーセレン、いわゆるメタルボンドの開発後、C.H.Schuyler, L.D.Pankey, A.W.Mann, P.E.Dawson, L.A.Weinberg, G.C.Anderson をはじめ、ワシントン大学、ボストン大学、タフツ大学などに関わりを持ち、それぞれの理論を自ら具現化・検証してきた先生の存在は、世界に類をみません。歯科界のレジェンド Sir Kuwata !

先達から学ぶ歯科臨床哲学

細山 恒

半世紀を優に超える臨床経験をお持ちの先生は、ナソロジー学派やグループファンクションド・オクルージョンを提唱する学派に代表される咬合論が展開された時代、インプラントの出現、接着の進化、CT・CAD/CAM など診断・補綴におけるデジタルデンティストリー、各時代の臨床の革新全てに関わってこられた臨床経験と知識は他に類を見ません！

セミナー室 2 認定教育セミナー 認定歯科技工士教育セミナー

症例に応じた客観的な人工歯排列法と咬合様式の考察

佐藤 幸司

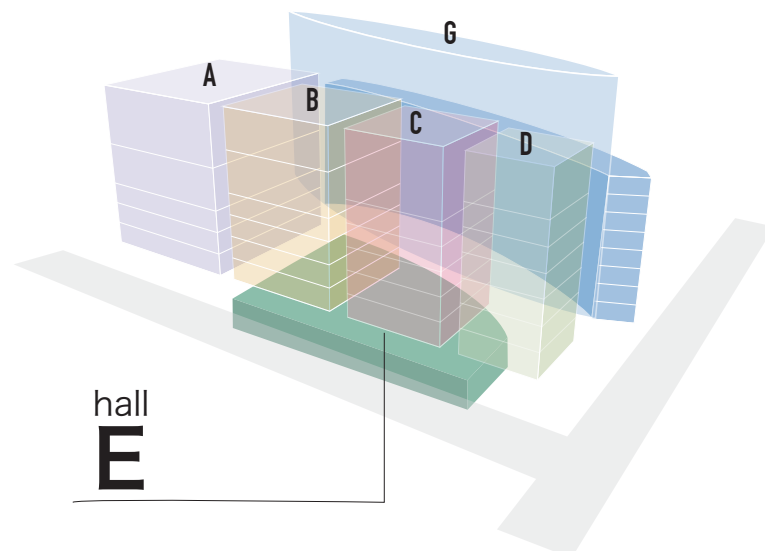
咬合器につけられた模型、あなたはまず何を視ますか。解剖学的、生理学的、力学的など様々な方面からの『客観視』できていますか。数多くの著書をご出版されている佐藤先生ですが、今日は文字ではなく先生の肉声で学べ、しかも質疑までできる大チャンスです。この機会を逃すべからず！

ホール E 咬合器特別展示 ナソロジカル・インスツルメントと全調節性咬合器

河津 寛 日本におけるインプラント治療の第一人者！ その臨床数は、桁が違います。更に安定した長期予後の確率も桁が違います！ その成功の最大の秘訣は、精度の高い咬合が組み込まれていることにあります。「中心位で仕事をしていますか？」これを実現するには、顎運動を正確に再現できる咬合器が欠かせません！ 咬合器を動かす手つきも目の当たりにすることができるかもしれません

田端 義雄 大学卒業後すぐに補綴科での研鑽の日々を始められ、その歴史は間もなく半世紀に近付こうとしています。特に口腔内で生じる様々な症状を咬合という観点から改善するという点において先生の右に出る方はいらっしゃらないのではないのでしょうか！ 当たり前のことですが、その臨床には咬合器が欠かせません！ すぐに役立つ咬合器にまつわるお話が聴けるかもしれません。

本平 孝志 先生は、当学会創設者、保母須弥也先生の国際デンタルアカデミーで、技工室長を務めた経歴の持ち主です！ 歯科の歴史にも精通されておられます。昭和、平成、令和と日々関わってきた各種咬合器の数は枚挙にいとまがありません！ 当然その造詣の深さは言うまでもありません！ 我々の臨床に欠かすことのできない咬合器について、教えを乞うなら先生しかありません！


 hall
E

ホール B7 左側 歯科臨床前線 精度の高い歯科治療

間違いだらけの顕微鏡歯科治療

三橋 純

「顕微鏡を使いこなしたい」顕微鏡を購入されたり購入を検討されている先生方の多くはそう考えるのではないのでしょうか？今回登壇していただける三橋先生は、長きにわたり顕微鏡を用いた診療を行われており、顕微鏡の利点・欠点を知り尽くしていると言っても過言ではありません。今回の講演によって、明日からの顕微鏡への取り組みが大きく変わることは間違いありません。

マイクロエンドのアドバンテージ

三橋 晃

歯科顕微鏡を用いた精密な臨床を行われているスペシャリスト、特に歯内療法においては、国内はもちろん世界の潮流も視野にいれながらの講演は圧巻です。顕微鏡で見える根管内、その優位性を遺憾なく発揮した講演は聴き処満載です。日々の臨床で、悩みの多い歯内療法ですが、講演後、悩みが解消されること間違いなしです。

歯周再生療法におけるマイクロサージェリーの有効性

勝部 義明

毎度お馴染み今年もやって参りました。勝部 義明先生の必殺空中 2 段蹴り講演です。学生時代に極真空手のチャンピオンだった勝部先生、歯科臨床でもチャンピオンを淡々と狙ってます。見た目は、飲んべえ？ のような、細い目が光る時、必殺技が繰り上げられる。今回は、マイクロサージェリーの再生療法。ユーモアたっぷりの勝部先生の講演を聞かずして、帰れますか？ 要チェックです。

ホール B7 右側 歯科臨床最前線 CAD/CAM 臨床の最前線

デジタルデンティストリーの可能性

千葉 豊和

近年、デジタルデンティストリーの進化は目まぐるしく、今後の歯科界において必要不可欠な存在となってきました。その中でも CAD/CAM の歯科、特に補綴治療への介入は更に大きなものになってくるだろうと思われます。今回、日本補綴歯科学会専門医でもある千葉豊和先生をお迎えし、CAD/CAM 臨床の最前線についてのお話を語っていただき今後の臨床につなげていきましょう！

イントラオーラルスキャナーを活用した歯科臨床

草間 幸夫

デジタルデンティストリーの第一人者であられる草間幸夫先生のご講義です。現在イントラオーラルスキャナーを使用されている先生も増えているなか、その精度、また形成について悩まれている先生も多いのではないのでしょうか？安心して下さい。草間先生によりその悩みを全て解決して頂けます。皆様是非ご聴講下さい。

デジタル化が臨床に及ぼす利点と課題

梅原 一浩

現在歯科臨床においてデジタル化が進むなか様々な歯科医師の先生方もより簡便になったと感じたと同時に工程が煩雑になり臨床にどう取り入れていくかを考えている先生も多いのではないのでしょうか。そんな方は梅原先生によるデジタル化が臨床に及ぼす利点と課題を是非ご一緒に聴講し、皆様頭の中をクリアにし臨床に取り込んでいきましょう。

最新 CAD/CAM マテリアル（材料）を使用したデジタルジルコニアインプラント補綴

山下 恒彦

多くの著名な歯科医師たちが師事し、学んでいる USC 歯学部メインラボでご活躍され、日米を行き来しながら活躍されている山下先生はインプラント補綴、CAD/CAM 技工の先駆者で知識、経験、技術ともに右に出る方はいないと言ってもいいでしょう。今回は圧巻の補綴物を是非ご覧ください。

ホール B5 ガラス棟側 歯科臨床最前線 インプラント治療のアドバンステクニック

GBR を成功に導くためのキーポイント

寺本 昌司

知らない先生は少ないんじゃないでしょうか！ 今回は寺本先生に一步先行くインプラントのことをご講演いただきます！ GBR ということでなかなか手を出せない先生は是非拝聴していただきたいと思います。また GBR で悩んでることがある先生も一緒に学びましょう！

4-D Implant Therapy

— from Total & Partial Extraction therapy to GBR

船登 彰芳

言わずと知れた船登先生です！ 4-D コンセプトインプラントセラピーを読んでいる先生も多いのではないのでしょうか？ 多くの文献や症例とともに抜歯即時埋入から歯槽堤保存、注目の Socket Shield Technique をはじめとする Partial Extraction Therapy, GBR, ティッシュマネジメント… 歯科医師なら絶対聞かないとダメです！

骨欠損部へのインプラント治療

—その限界と可能性—

白鳥 清人

インプラント治療において大切なことは基本厳守、適切な診査診断、さらに低侵襲で正確な外科手術、そして審美性と機能性、最後に永続性を兼ね備えた補綴物の提供あるということをよくお話しして下さる先生でとても情熱があります！ 今回は骨欠損部へどのようにしてインプラント治療をアプローチされているのか… 貴重な講演であること間違いなしです！

ホール D5 DH プログラム 歯周病

歯周治療を成功に導くために

～歯科医師との連携、歯科衛生士の判断～

鍵和田 優佳里

いかに歯周治療を成功させるか… 1本でも多くの歯を残すためにとても大切なことだと思います！ 様々な場所で活躍されている鍵和田先生の講演は毎年勉強になります！ DH のみならず DR・DA スタッフ全員参加でチームとして勉強させていただきます！

考える歯周治療への招待

鷹岡 竜一

歯周治療を行う上で欠かせない補綴治療の勘所や考え方についても聞けるのでしょうか？ 豊富な臨床経験とスタディグループで学ばれた知識をもとに詳細に解説いただきたいと思います。欠損歯列の評価などでの書籍は拝見したことがあり予知性のある治療を進める上でとても大切な考え方と感じておりました。今回は考える歯周治療とのことでとても熱い思いを感じております！

「歯周治療を楽しもう」 —諦めない大切さ—

上野 道生

歯周治療での悩みを解決しましょう！ 上野先生は30年以上の臨床経験もあり、自分が患者だったらどういう治療をされたいかをずっと突き詰めて診療されてこられました。歯周治療で壁にぶち当たることもあると思いますが講演を拝聴し明日の臨床に活かしていきましょう！

補綴物と歯肉との共存を考える

小田中 康裕

補綴物と歯肉の調和は、審美歯科においては必要不可欠です。補綴物と歯肉の調和がとれることによって長期的な審美性を得ることができます。今回、世界的に有名なセラミストでもある歯科技工士の小田中康裕先生に補綴物と歯肉との共存についてのお話をさせていただきます。

患者さんが喜ぶ MI 審美修復

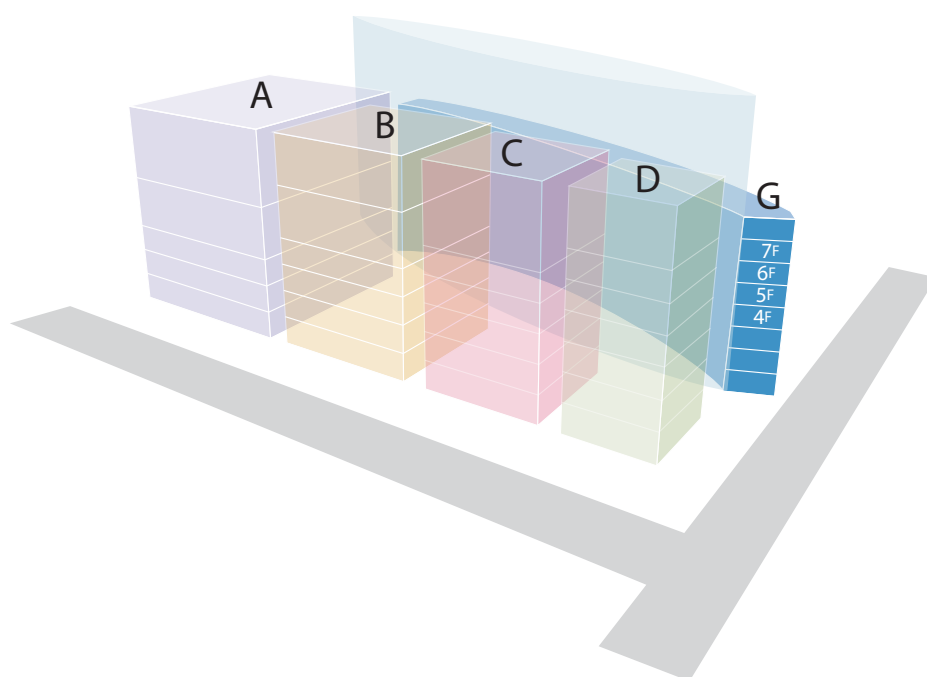
荒木 秀文

現代の歯科界で MI 審美修復は、ニーズがかなり増えてきており、今後さらに増えていくでしょう。それは、低侵襲で歯に優しい治療だからに違いないでしょう。しかし、その分審美面において患者さんの満足を得るのは難しいです。そこで、審美修復のセミナーを多数行われている荒木先生にご講演していただき、今後の臨床に活かしていきましょう！

新しいデジタルソリューションによるバイオロジーと
ファクションの審美的調和を求めて

土屋 賢司

デジタルソリューションの近年の大きな躍進により、補綴治療の治療特に審美治療は大きく変化して進化しています。しかし、審美治療の長期的な予後を見るとバイオロジーとファクションは切っても切り離せない存在です。そこで、数々の講演、著書を執筆されている名医土屋賢司先生による、デジタルソリューションによるバイオロジーとファクションの審美調和についてご講演していただきます。



ガラス棟 G502 歯列矯正 矯正治療が必要な理由 —低侵襲治療時代の矯正—

一般臨床に矯正治療を取り入れる

田上 浩三

『良い歯科医師になりたい』この志をひたすら追い求めた答えは低侵襲な治療と、予防にたどり着きました。そして低侵襲な治療を具現化するためには、矯正治療を臨床に取り入れなければならないことに気づき、日々研鑽をしている先生です。田上先生の歯科への情熱をぜひ感じてください。刺激を受けること間違いなしです。

矯正治療を有効活用し、低侵襲な補綴治療を目指す

青山 貴則

北海道から参加の青山先生は一般歯科から矯正、インプラント治療までこなすオールラウンドな先生です。今や患者の長期に安定した口腔内環境を維持するためには低侵襲な治療は必然です。そのために矯正治療を活用することはすぐには導入できないかもしれませんが今後臨床を行う上で参考になることは間違いありません。

成長発育から見た矯正治療の意義

糠澤 真吉

一般開業医は日常的にあらゆる年齢層の患者の治療を行います。成長期の患者さんの歯列不正への関心は、特に強いと思われます。矯正治療を導入していない先生にとっては、どのような成長段階で矯正治療を開始するか、また治療介入への意義などを明確に説明することは難しいのではないのでしょうか。そんな歯医者さんに朗報です。糠澤先生の講演をぜひ拝聴してください。明日からの臨床にプラスになることでしょう。

GP が行うべき矯正治療とは

~顎関節や全身の健康を考慮して~

徳永 哲彦

日本の一般開業医は、ある意味で、常にインターディシプリナリーな治療をしなくてはならない環境にあります。しかし徳永先生はそれを一人で行うマルチディシプリナリーアプローチの第一人者です。そのため先生の臨床には沢山のカードがあります。その手札の多さに驚愕しますよ。

咬み合わせが人生を変える—矯正編—

松崎 浩成

冗談ばかり言っているようですが、実は診断から治療に至るまでがすべて妥協しないストイックな一面を持っています。また50歳を超えて始めたフルマラソンではいきなり完走してしまう努力家でもあります。最近では走った距離と同じ枚数の歯科の成書を精読することを、自らに義務づけているそうです。そんなサブフォー目指して激走中の先生の渾身の講演、ぜひ拝聴してください。

小児の口腔機能発達不全の評価

弘中 祥司

摂食・嚥下障害に代表される口腔機能障害は高齢者を対象としたものと先入観を持ってしまいがちです。しかし、染色体異常や発達障害、脳性麻痺等の障害のある小児にとっても深刻な問題です。先生は、口腔領域の成長変化を考慮しながら摂食機能の障害程度に合わせた摂食機能療法に携わっておられます。ある意味専門性の高い領域と言えますが、一般臨床医も知っておかなければならない分野です。

かかりつけ歯科医が行う早期治療

—知っておくべき視点と注意点—

石谷 徳人

小児期に早期治療を行うことで、矯正治療を避けることができる可能性が高まるかもしれません。成長に関する正しいエビデンスをもとに行うことで患者さんにとって大きなメリットになります。「お口が正常に機能するために、むし歯の無い、よりよい歯並びとかみ合わせ、衛生的な環境を維持させる」ことを目標にされている先生の概念を全歯科医師が持つべきではないでしょうか！

小児期の歯科医療について —外傷歯への対応—

牧 憲司

う蝕予防の啓発が進み、小児のう蝕は激減しました。しかし、転倒などによる歯の外傷は防ぎようがないのが事実。このような症例に遭遇した際、的確な対応が外傷歯はもちろん、後継永久歯への影響にもつながります。近年増加傾向にあると言われる小児期の外傷歯、今すぐにも遭遇するかもしれません！ この講演を聴いて、いざという時のために備えておきましょう！

セミナー室 1 認定研修 I 心地よく咬むために土台を作る—エンドを極める—

歯内疾患を治療に導く

前田 英史

九州大学歯学研究院の教授で、歯内療法のスペシャリスト、そして再生療法の研究に日々ご尽力されている先生です。抜髄と根充を繰り返し、最後には抜く末路だった治療に革命をもたらすかもしれません。近い未来、本当に歯を救える歯科医師になれる可能性を、前田先生が魅せてくれると思います。

補綴を考慮した歯内療法

平井 順

平井先生といえば、歯内療法。歯内療法と言えば平井先生。もはや、紹介する必要はありません。歯科界で平井先生を知らない人は、いないから。今回は、補綴を考慮した歯内療法という、深い講義を聞かずして、学会に参加する意味はあるのか？ 歯内療法に興味がある先生は、全員集合です。要チェックです。

セミナー室 2 認定教育セミナー 認定歯科衛生士教育セミナー

これだけは知っておきたい咬合学の基礎

加々美 恵一

この講演こそ顎咬合学会といっても過言ではないでしょう！ 基礎を知らずに何を知る。土がなければ花は咲かない、地盤がなければ家は建てられない。何事も大事なのは土台なのです。今日基礎を固め、更に咬合学を深めましょう。「咬合について学びたい！」先生がきっと心に火をつけてくれるでしょう。

俵木 勉

開業医の院長、学会の理事、大学の臨床教授、歯科医師会の会長と多忙を極めるなか、いつも優しい笑顔を絶やさない氏の俵木先生から、豊富な臨床経験と研究に裏打ちされた、深い講義です。特に今回は、認定衛生士教育セミナーです。歯科衛生士は、全員集合！ 要チェックです。

ランチョンセミナー 6/23 (日) 12:10 ~ 13:00

ホール B

ランチョンセミナー① ホール B5 皇居側

CAD/CAM デジタルデンティストリーに
おける支台歯形成の注意点

六人部 慶彦

日本歯科審美学会評議員・理事、日本補綴歯科学会専門医など多くの学会で活躍されている先生です。CAD/CAM にて作成する補綴物の精度を上げるためには何が必要なのか？ まずは支台歯形成ではないでしょうか、その臨床でのコツを六人部先生は包み隠さず教えていただけるでしょう。これを聞けば、明日からの支台歯形成のレベルアップ間違いなしです。

ランチョンセミナー② ホール B5 ガラス棟側

デンチャープラークと義歯洗浄剤

二川 浩樹

広島大学大学院医歯薬総合研究科教授の二川先生は、同大学院卒業後、口腔、顎、顔面領域の欠損に伴う機能の損失に対しての生体材料による機能修復などを研究されてきました。2002 年より抗菌剤の研究に取り組み、2009 年には商品化を図るため広島大学初のベンチャーを立ち上げておられます。積み重ねられた研究で培われた知識に触れることができるチャンスです。

ホール B

ホール D

ランチョンセミナー③ ホール D5

加熱式タバコを含む禁煙指導と歯周病

大和 浩

現在では加熱式タバコを使用している方は健康リスクがまだ明らかになっていないにも関わらず「害が少なそうだ」と、吸い続けています。禁煙指導は歯周病治療と切っても切れない関係にあります。どのように禁煙指導を進めていけばいいのか、その壁にぶつかった先生も多いかと思います。今日ご聴講いただければ、明日の臨床に活かせること間違いなし！ 必見です！

ガラス棟 G

ランチョンセミナー④ ガラス棟 G701

顎運動測定器を含む

デジタル機器を活用した臨床の現在と将来

梅原 一浩

昨年も登壇していただいた梅原先生。昨年は顎運動解析装置どう生かすのか？という演題でしたが今年はさらにパワーアップして、その臨床応用と将来展望について、講演していただけます。顎運動解析装置の導入をお考えの先生はもちろんのこと、現時点でのデジタル機器の進化をご覧になりたい方にはオススメの講演です。

ホール D

ガラス棟 G

ランチョンセミナー⑤ ガラス棟 G502

最新デジタル技術を用いた革新的な
インプラント治療のワークフロー

本間 輝章

大学卒業後、ニューヨーク大学へ留学され、デニス・ターナーに師事し、その後ニューヨーク大学総合診療科、審美歯科、インプラント科にて指導医として指導を行われてきた先生です。インプラントにおいて、デジタルをどのように活用するのか？ それにより補綴精度とチェアタイムの短縮といった相反する課題がクリアできるのか、本間先生が全てを解決してくれます。ご期待ください。

ランチョンセミナー⑥ ガラス棟 G510

洗口液の口腔内細菌に対する増殖抑制効果
ーインプラント周囲炎、歯周炎予防のためにー

近藤 尚知

予防歯科が叫ばれている昨今において患者が自宅でできることは多々あると思います。歯ブラシや補助ブラシによる機械的な清掃道具の他に洗口液も科学的な根拠に基づくアイテムならオススメしてもいいのではないのでしょうか？ 歯科医師・歯科衛生士は当たり前で歯科助手・受付も患者にきちんと説明できるようこの機会を逃さず一緒に勉強しましょう！ 患者への説明の仕方が変わります！

ガラス棟 G

ホール B7 左側 咬合再構成 咬合再構成

日常歯科臨床における咬合 捉え方と与え方

寺西 邦彦

総合的な診査、診断、計画と様々な治療の幅を持つ全顎的治療のスペシャリストです。豊富な治療経験から確立されたリアリティある咬合理論は長い間突き詰め、臨床に情熱を注いだプロフェッショナルにしか語りつくせません。必見です！是非御聴講ください。

咬合・機能回復の原点

～治療咬合の必要条件～

本多 正明

当学会会員だけでなく、歯科関係者全員にその名を知らない人はいない咬合、補綴の重鎮、関西の首領です。まさに今の咬合理論の主流、原点にあり、現在を支える多くの重鎮たちが影響を受けた先生がご登壇いたします。絶対に聴講しなくてはならない内容だと思います。

咬合再構成 ～矯正治療と補綴治療～

筒井 照子

態癖と力のコントロールという言葉は今や多くの歯科医師に浸透しています。また、筒井昌秀先生と一緒に築き上げた咬合理論は息子さんの祐介先生とのタッグと変わり、今も新しい歯科医師たちに受け継がれております。今だにご講演等お忙しい照子先生、本当にすごいです。

ホール B7 右側 歯科臨床最前線 歯周再生療法

Clinical Evidence Based に則った
難症例へのアプローチ

白石 和仁

今や歯周治療において日本のリーダー的存在であり、全国に多くのファンを持つ大人気の先生です。豊富な経験と知識からくる、最先端の治療を的確に評価する正しい目と、美しい再生療法の神の手で、ズバツと切り込んでいく御講演はまさに白石先生のメスの切り口のようなものです。今回はどんな切り口で話されるのでしょうか。

再生療法における成功の鍵

石川 知弘

ペリオ、インプラントのスペシャリストとして今や知らない人はいない 5-D Japan ファウンダーの先生です。今回の内容は、再生療法における成功の鍵ということで長年トップに君臨し極めた先生だからこそわかる成功のツボを少しでも吸収できるチャンスです。これは視聴しないと絶対損です。

再生療法の成果の向上のために考えなければならないこと

水上 哲也

水上先生といえば、全国で知らない人はいないインプラント、歯周再生療法のトップとしてご活躍されている先生です。ペリオのこだわり抜いた長期症例には、先生の患者さんの口腔内に対する情熱をかけた証として私たちに熱いものが伝わってきます。今回は再生療法の成果の向上のためのヒントを教えてください。必見です。

ホール B5 ガラス棟側 基礎シリーズ MI

MI コンセプトに基づいた審美修復治療

天川 由美子

講演会や、セミナーなどで様々なところで活躍の先生です。審美修復治療といえば天川先生と言われるほど、MI コンセプトに基づいた圧巻の症例を見させていただきます。症例の素晴らしさはもちろんのこと、先生の美貌目当てなのか、会場はいつも満席です。今回も席の確保はお早めをお勧めします。

The essential factors of class II composite restoration

郭 益嘉

昨年まで講演いただいた先生です。クオリティーの高い修復、MI コンセプトに基づいた、的確な手技、台湾では、最も人気のある講師の一人と言われております。飽くなき精密治療への挑戦は、見ないともったいない。今回は、2 級修復に的を絞った講演とのこと、詳しい内容が盛りだくさん間違いなしです。

コンポジットレジン修復自然観を得るためのポイント

泥谷 高博

九州を中心に全国でご活躍の先生です。MI 治療では九州の第一人者。いつも講演では目を見張る症例が盛りだくさん。優しい口調とお洒落な服装、そして美しい臨床は若手の憧れでもあります。講演では、美しい症例と先生の服装を見て、審美を語るためには、何が必要かを感じ取ってみてください。乞うご期待です。

ホール B5 左側

ホール D5 DH プログラム 顎の発達、機能衰退について基礎を学ぶ

「子供の咬合発育の観察と評価」歯科衛生士の立場から

小林 明子

様々な場でご活躍されています小林先生から今回は咬合発育をテーマに講演いただきます！成長という分野は個々で違う部分も多く苦手とされている方も多いのではないのでしょうか？是非この機会に一緒に勉強しませんか？明日の臨床に役立つこと間違いなし！

機能が形態をつくる、そして機能衰退が形態を変えていく

阿部 伸一

今年も解剖のスペシャリスト阿部先生にご登壇いただきます！顎の成長発育を解剖の視点から解説いただきます！つい聞き入ってしまう阿部先生の講演は今からとても楽しみです！是非たくさんの先生に聞いていただきたい！

小児から診る顎の成長発育・機能の発達と衰退 —小児期からのアプローチ、歯科衛生士だからできること—

中村 佐和子

小児歯科専門医として日々診療されております。幼少期から健康な口内環境を手に入れ、子供の健全な育成のために必要な歯科医療をいかに提供していくかを今回のテーマと共に講演いただきます！是非この機会に勉強し自分の臨床を高めていきましょう！

ホール D5

歯周の健康を維持しやすいクラウン

遊亀 裕一

遊亀先生の提唱される「生体にやさしい修復物」はその審美性のみならず、予後を意識した設計となっています。どうしても技工は医院外になってしまいチーム医療から距離を感じることもあるでしょう。遊亀先生の現場にいたくともチームの輪の中で、患者様と向き合った技工を、その想いを今日拝見したく思います！

インプラント臨床における 3D プランニングとチームアプローチ

志田 和浩

志田先生の精巧かつ美しい技術。それは正確なプランニングとともにあるのでしょう。そして先生だけではなくチームが一丸になることで最上のものを患者様に提供し続けているのだと思います。チームのメンバーの技術と熱意がどう重なり紡がれていくのか、その物語の一編に飛び込みましょう。

口腔内感覚と直結する脳機能と補綴装置

生田 龍平

口腔内感覚は繊細で、補綴装置の位置や形態によって違和感が異なり、嚥下や発音に障害をきたすことが多々あります。先生はそれに関する研究を行っていらっしゃいます。ただ失った歯を補うだけではない補綴について先生にご講演していただきます。補綴装置は補うのみならず、回復を目指すものになるかもしれません。

Digital Occlusion

～デジタル技工に咬合を+（プラス）する～

前川 泰一

近年、注目されてきているデジタル技工。さらに、長期安定に関わる重要な因子である咬合を取り入れることで、より精度のよい安定した技工物へとつながる。今回、日本顎咬合学会理事である前川先生に、歯科技工の最前線を講演していただきます。

今日から活用、顎関節の画像検査と画像診断—パノラマ、四分画、CBCT、MRI で見えるもの、見えないもの—

五十嵐 千浪

鶴見大学の歯科放射線学教室に所属し、MR 画像による顎関節円板の病態変化の研究論文を数多く出されている先生で、顎関節の画像診断のスペシャリストです。今回は一般開業医のためにパノラマ、CBCT から MRI まで画像診断を詳しく説明していただけます。必ず明日からの顎関節の診断に役に立つ講演です。

顎関節に関連する病態と下顎位、咬合の関係

小見山 道

日本大学松戸歯学部顎口腔機能治療学講座の教授の小見山先生は顎関節症と疼痛強度の関連性や顎運動との関連性の論文を数多く出されている咬合と痛みに関するスペシャリストです。今回は、エビデンスに基づいた顎関節と下顎位、咬合の関係をわかりやすく説明していただけます。

顎関節症に起因する二次的咬合異常

山口 泰彦

北海道大学歯学研究院口腔機能分野冠橋義歯補綴学教室の教授の山口先生は、顎関節の形態変化や咀嚼筋障害から起こる咬合異常など顎関節と咬合に関するいろいろな研究論文を出されており、顎関節症のスペシャリストです。開業医としても是非知っておかなければならない大変ためになる内容をご講演していただけること間違いなしです。

睡眠時無呼吸症の診断と治療、 よりよい歯科医科連携を目指して

林 俊成

「静かな夜を寝られるように」をモットーに呼吸器内科医として日々呼吸器疾患の治療に当たられている先生。特に睡眠時無呼吸症において、1000例を超える検査で得られたデータをもとにお話しいただく、診断と治療は、大変貴重な時間となる事間違いありません。歯科医科連携の普及へ関わるために必聴の時間です！

睡眠歯科専門医による 睡眠呼吸障害への取り組み

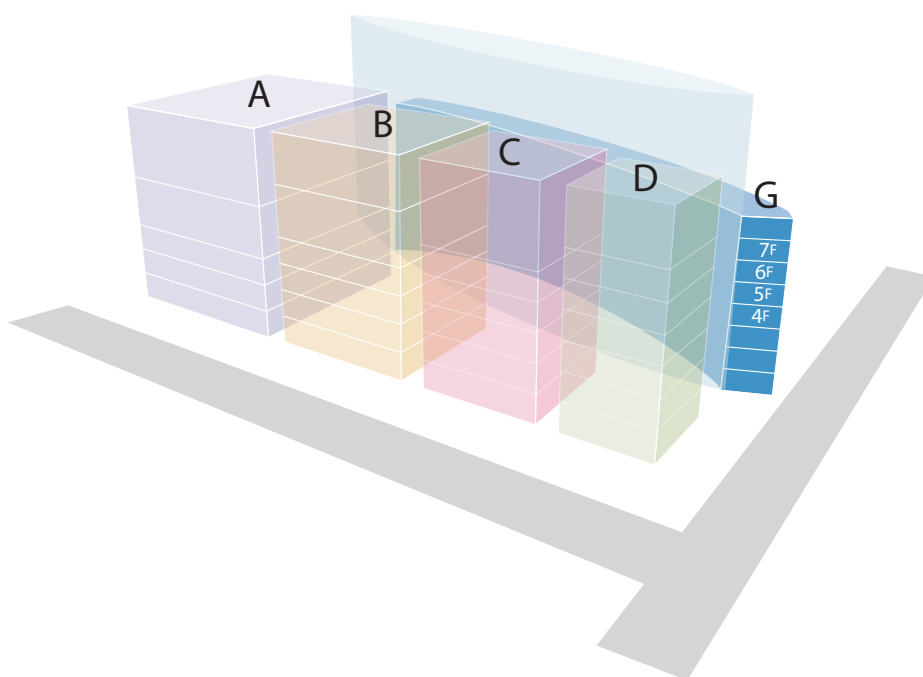
片平 治人

動物が大好きという先生。絵画の腕前も相当なレベルです！その観察力、表現力は現在の歯科医療に生かされていることと思います。睡眠時無呼吸症の治療に歯科の保険が適用されるようになり本格的に取り組まれている先生も多いと思いますが、複数の医科の睡眠クリニックと連携して「睡眠歯科外来」を開設されているその専門性は半端ないものです。ペンギンの鳴き真似が得意という意外な特技をお持ちです。

咬合と閉塞性無呼吸症候群とのかかわり

今井 俊広

顎関節や咬合に関する分野において、ご夫妻で精通されておられます。今重大な社会問題となっている閉塞性睡眠時無呼吸症候群に対して歯科医療界が大きく貢献できる場が増えるとともに、その役割の責任度も高まっています。咬合の専門家である我々が歯科治療で大幅に改善できるようになるために、ぜひとも会得しておかなければならない分野です。



セミナー室 1 支部選抜歴代表彰者 あの症例は今

患者の価値観（感）とライフステージ ～それに合わせた治療のテーマ

小林 英史

包括歯科診療におけるインプラント治療 ～その予後とトラブルシューティング～

吉田 拓志

咬頭嵌合位の維持・安定 —治療計画と予後管理—

田中 一茂

人生 100 年時代に、どう咬合を診て健康長寿に貢献していくか

野田 和秀

第 31 回学術大会から始まった「若手歯科医師の登竜門 支部選抜発表」のセッションも今年で 7 回目を迎えます。この支部選抜に選ばれる条件は「40 歳以下の若手会員で全顎症例を呈示すること」です。各支部で選ばれた代表というだけあって、非常にハイレベルなガチンコバトルが繰り広げられ、毎年好評をいただいております。ご存知の通り、支部選抜に選ばれるだけでもハードルが高く、非常に栄誉なことです。その中から厳密な審査により、最優秀者が毎年選出されます。いわばその年のチャンピオンと言えるわけですが、その各先生方は既に各支部で指導的な役割をしているようです。そこで今回は We are the champions 大会と題し、かつて発表した症例の現在の状態であったり、その当時の反省も踏まえ現在なら違うアプローチをするといったご自身の考え方の変遷などをご講演いただく予定です。今回ご登壇いただくのは第 31 回大会から第 34 回大会までのチャンピオンである関東甲信越支部の小林英史先生と吉田拓志先生、近畿中四国支部の田中一茂先生、中部支部の野田和秀先生です。歴代チャンピオンの先生方ならではのハイクオリティな臨床にご期待ください！

セミナー室 2 認定教育セミナー 認定医教育セミナー

フェイスボウを用いた咬合診査 —臨床に必要な中心位の採り方のあれこれ！—

平井 順

いまさら触れる必要ありませんが、歯内療法の大家である先生！しかし、単に完成度の高い歯内療法を目指すのではなく、「咬合もしっかりと診る事が重要だ！」という概念の上に成り立っているものです。その咬合の基軸となるもの、それが中心位。定義を知っているがどうしたらいいかわからないという方、受講後は中心位で診療ができるようになりますよ！

メーカーシンポジウム ホール B5 皇居側 6/23 (日)

メーカーシンポジウム①：カリエス・ペリオだけではなく全身疾患を歯科で予防するメンテナンス～患者さんに合わせた指導

う蝕・歯周病の病因論アップデート ～健口と健康を守るための科学情報～

天野 敦雄

大阪大学大学院歯学研究科予防歯科学教室で教授をされている先生です。患者さんのう蝕や歯周病を予防、管理するためには、う蝕や歯周病の病因論を理解することが、重要なことは言うまでもありません。予防歯科学のプロフェッショナルの天野先生が最新のう蝕、歯周病の病因論をレクチャーしてくれます。明日からの臨床にすぐに活かせることでしょう。是非聴講してください。

ブラッシングの意義は炎症消退にあり ～糖尿病専門医が考える医科版 TBI～

西田 亙

愛媛県松山市で糖尿病専門クリニックを開業している先生です。西田先生ご自身が過去に歯周病であり、克服した経験をもつ先生です。この経験をもとに話す先生の話し方は専門的な内容をわかりやすく話すので、患者さんへの説明の仕方の参考になると思います。歯科衛生士さんはもとより歯科助手さんも是非聞いてください。

歯周病は生活習慣病 ～iTOPで患者の習慣にアプローチ～

菅原 美里

“Floss or die” これは 20 年以上前にアメリカの歯周病学会が発表した、歯周病予防のスローガンです。口の中を綺麗にすること、これは生活習慣です。今回菅原先生には生活習慣病としての歯周病に焦点を当てて講演していただきます。歯科医師、歯科衛生士共に聞いて患者の生活習慣にまで踏み込んだチーム医療を目指しましょう。

伝わる！患者が動く TBI

柿本 薫

患者さんが一生涯健康を維持できるよう、正しい歯ブラシと歯間ブラシの選定をサポートすることも重要です。口腔ケア指導はその場で知識を与えるだけではなく「一生涯正しいブラッシングが継続できる」ようにしなければ意味がありません。是非この機会にやり方を見つめ直し勉強しましょう！

チーム医療における歯科衛生士の役割

杉山 幸菜

予防歯科への関心が高まりつつあるなか、予防に関しての知識や技術を患者さんに十分に伝えられる歯科衛生士さんが求められています。チーム医療に欠かせない存在である歯科衛生士さんの担う役割とは何か。杉山先生がわかりやすくご講演していただきます。今の臨床をよりよくしたい、学びたい、身につけたい、生かしたい、もっともっとスキルアップしたい！ そんな昂る気持ちの衛生士さん必見です！

メーカーシンポジウム②：デジタル機器を活用した高精度の治療、補綴を目指す理論と実践

インプラント治療におけるデジタルワークフローを用いた歯科医院戦略

—デンタルオフィスにおける CT と IOS の有効活用—

新村 昌弘

デジタル機器における歯科医療への恩恵は多大なるものがあります。CAD/CAM の精度の向上により適合も上がり、また即日に補綴できるようになりました。すでに導入してる先生も、現在導入を迷っている先生にも是非聞いていただき今後の医院経営に役立てていただきたいと思います！

セラミック審美修復におけるジルコニアの応用

—CAD/CAM テクノロジーとフルジルコニアの可能性—

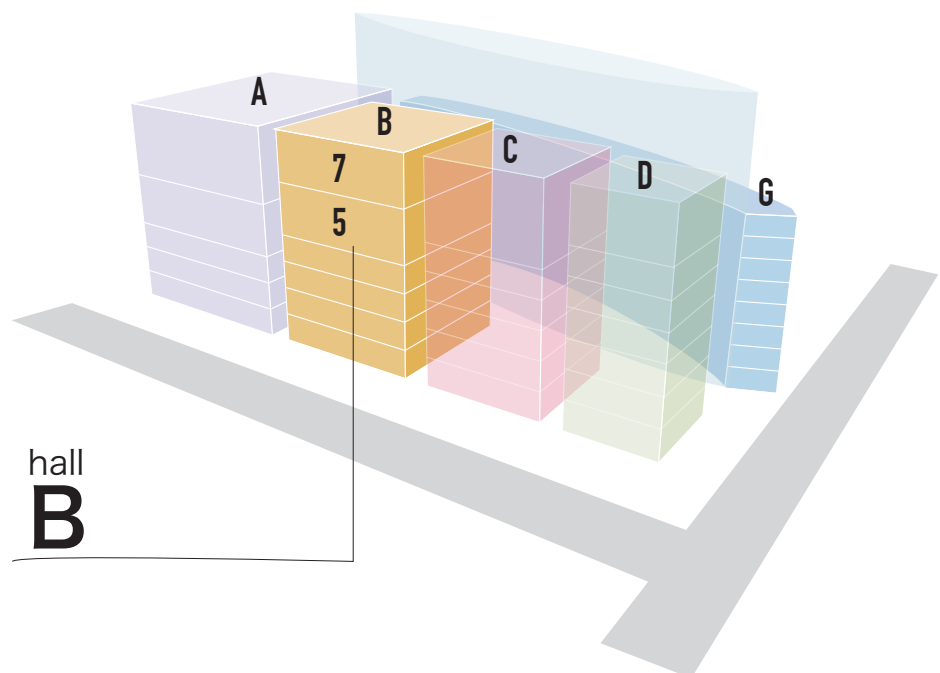
瀬戸 延泰

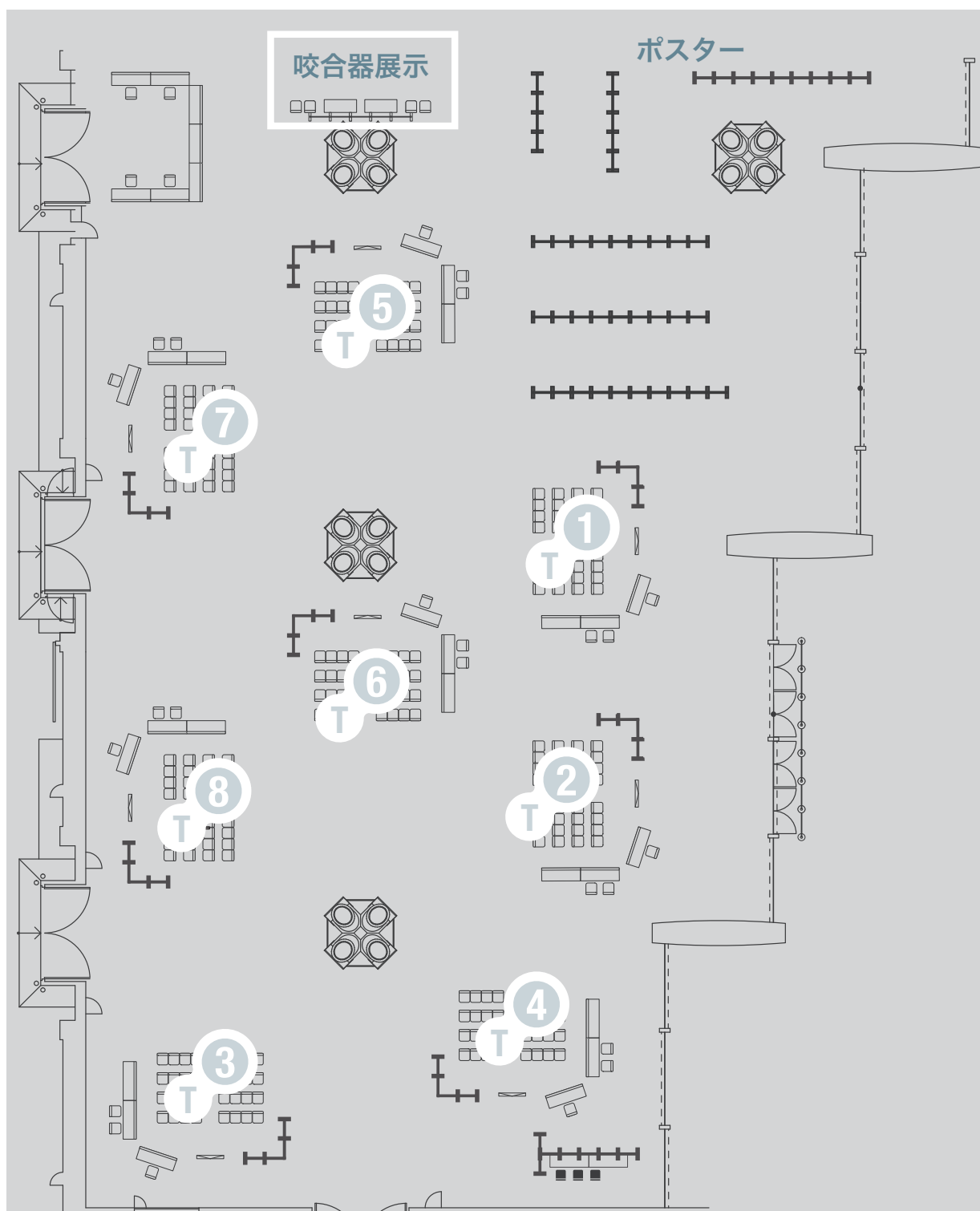
講演会やセミナーなど数々の審美修復について精力的に行なっている瀬戸先生。近年ジルコニアの材料の進化がどんどん進んでおり、審美修復を行う上で第一選択となることが多くなって来ていると思います。これからジルコニア修復を行う際のキーポイントを学ぶことができること間違いなし！ぜひ足をお運びください！

ジルコニア修復物における接着の重要性和プロトコル

小峰 太

ジルコニアを治療の選択肢の中で、昨今用いることが多くなってきていると思います。いざできてきてどのように接着させるか疑問に思われてる先生方も多いはず！安心してください！小峰先生がその悩みを必ず解消してくれます。日常臨床に役立つこと間違いなし！必見です！





咬合器展示

「ナソロジカル・インスツルメントと全調節性咬合器」

咬合器展示ブースにて河津 寛 先生，田端 義雄 先生，本平 孝志 先生のレクチャーを行います。

22 日 (土) 14 : 45 ~ 15 : 15
 23 日 (日) 10 : 35 ~ 11 : 05
 14 : 45 ~ 15 : 15

セッション 1 6/22 (土) 13:30 ~ 14:40

① 基本原則を把握して予知性の高いエンドを考えよう

小林 実

日常臨床においてみなさんは何症例根管治療をこなしているのでしょうか？ 根管治療は一般臨床医では頻繁に行う治療であります。そんな根管治療ですが、自分の行っている根管治療に自信がもてますか？この問いに首を傾げてしまう先生はぜひ聞いてください。どんな治療も基本原則が重要です。予知性の高い根管治療を目指しましょう。

② 咬合の安定を求めて—TMD・矯正・インプラント補綴と下顎位—

松嶋 典彦

包括的な治療を行うために必要なスペースが揃ってます！ 長期安定を得るためには是非この講演を聞いてください！ 咬合が苦手な先生も一緒に勉強して次の臨床に備えましょう！

③ 人を動かすコミュニケーションやる気ってなんだ？

井上 和

「うまくいかないな」と思う時、人はどうしても悪いところばかりに目を向けてしまいます。下を向いたとしても道があるかもしれません。でも前を向いたら違う道の選択肢が広がりませんか？井上先生は様々な職種の方にコーチングしてきた先生です。この講演で明日からのやる気がわいて……いや、ご聴講した瞬間から心の奥底から熱いものが溢れてくるでしょう！

④ 技工サイドからのデジタル化の現状と展望

陸 誠

近年では歯科臨床においてデジタル化が加速度的に進んでいます。その波は歯科技工の世界にも広がっており、陸先生はいち早く最先端の設備を導入しているデジタルテクニシャンの第一人者です。デジタル技工の今後について語っていただきます。

⑤ 抜歯即時埋入は使えるか～動画を通して安全な術式を探る～

米澤 大地

百聞は一見に如かず！ 動画による説得力の威力は言うまでもありません。卓越した技術は無駄のない動きが生み出すもの。先生の術式の所作を実際に見ることで会得できるチャンスです。そこには安全・確実に施術するヒントが満載されているはずです。もちろん術式だけではない正しい治療の選択肢のもとになる診査・診断・治療計画も学べます！

⑥ 基礎から学ぶシリーズ スタッフとはじめる咬合再構成のための基礎資料収集

東田 淳一郎

きちんとした仕事をするためにはきちんとした資料が必要になります。規格を持ち術前術後の評価にも役立つ大切な資料収集はこの機会にがっちり学んで医院に落としてください！ スタッフみんなで講演を聴きましょう！

⑦ Ivoclar Digital ワークフローの実践とベネフィット

井畑 信彦

デジタルデンティストリーは日常臨床で、今後様々な恩恵を受けるようになってはならないものになりつつあります。今回早くからデジタルデンティストリーを取り入れていらっしゃる井畑先生にご登壇いただき、デジタルワークの利便性についてお話ししていただきます。ぜひお越しください！

⑧ 口腔内スキャナーと3Dプリンターによるモデルフリー・デンチャーモデリングとその実演

佐藤 哲也

将来の技工界を担う佐藤先生は、現在色々な所で講演をされております。超高齢者社会に突入する日本においてデジタルデンチャーの技術はこれから大変魅力のある内容であり、今後必要不可欠な分野です。今回は最新のデンチャーワークを技工士の立場から分かりやすく説明していただけます。

セッション 2 6/22 (土) 15:20 ~ 16:30

① うまくなる支台歯形成のコツ!!
櫻井 健次

いつも目からウロコ出る講演して下さる櫻井先生! 支台歯形成により補綴物の予後やセラミック修復の色調などに影響を与えることは皆さんもご承知だと思います。なかなか臨床でお困りの方、櫻井先生がきっと悩みを解消してくれるはず! ぜひご聴講ください!

② 小児の歯内療法 問題点と解決法
橋本 敏昭

小児期の外傷を受けた幼若永久歯の治療はどうすればいいのか? 長く歯をもたせることが歯科医の必須となっている現在、避けては通れない問題です。日顎の小児歯科系のご講演ではもうお馴染みとなっているまさに小児歯科のスペシャリストに今年はテーブルクリニックで小児の歯内療法についてご講演いただきます。是非ご聴講ください。

③ 長期症例でみる観察と対応のヒント
品田 和美

患者さんを長期に観察することの重要性、このことを臨床歴 40 年歯科衛生士として第一線で働く品田先生にお話ししていただきます。臨床に行き詰まっている衛生士さん、ぜひ品田先生の話聞いてください。ベテランの先生ならではの、様々な臨床のヒントが聞けることでしょう。

④ 総義歯臨床におけるゴシックアーチ考察の優位性を探る 中林 誠

総義歯治療は義歯床外形もとても重要ですが、咬合はもっとも重要で特に正しい顎位で作成することが必要です。そのためにはゴシックアーチを使用することは、顎位を決めるために必要な治療方法で、これから総義歯を極めたい方、総義歯にお困りな方、ぜひご聴講ください。必見です!

⑤ 様々な状況に応じたプラン B
佐藤 洋司

昨年に引き続きご登壇される先生です。昨年は「前歯部審美領域治療の実際」という演題に続き、今年は「様々な状況に応じたプラン B」という演題でご講演していただけます。演題を見るだけで、先生の行われている日常臨床の本音の部分を存分に見せていただけるのではないのでしょうか? 様々なことを経験されている先生だからこその講演です。明日からの臨床の幅が広がるのではないのでしょうか。

⑥ 噛めるパーシャルデンチャーのために支台装置を再考する! 太田 祥一

義歯で悩まれている患者さんはたくさんいると思います! 自院に来られている患者さんのためにも、より良い義歯について一緒に考えてみましょう! 必ず明日の臨床に役立つこと間違い無し!

⑦ IOS (口腔内スキャナー) の導入と CAD/CAM の運用 加藤 正治

口腔内スキャナーは今後歯科医院に必須になってくる器材です。今回は、接着歯科治療認定医であり、日本歯科理工学会デンタルマテリアルズシニアアドバイザーをお持ちの加藤先生が、材料学、接着のスペシャリストならではの解説をしていただけます。明日から歯科医院にぜひ導入したくなる内容間違いなしです。

⑧ 進歩を止めるな! CAS-LAS キットが可能にした、モダンサイナスアップローチ 洪 性文

サイナスリフトの術式は近年、道具の向上により目覚ましく安全、簡便に進歩していると言えます。今回は最近インプラントのご講演、セミナーで大忙しの洪先生から LAS-CAS キットの使用のコツを分かりやすく説明していただけます。これを聞けば、上顎洞底粘膜挙上も明日から怖くありません。

① 歯周治療を成功へ導く チーム医療

前田 武将

歯を失う大きな原因である歯周病に対しては、効果的な予防・治療することが必須条件です。その実現のためには、医療サイドのみの努力だけではなく患者様の協力も欠くことはできません。それを得るための最も重要な要素である信頼関係、まさにチーム一丸となつての取り組みが必要です。先生の癒し系のお人柄とともにそのノウハウを学びましょう！

② 日常臨床における 補綴治療の必要な着眼点

谷尾 和正

谷尾先生は大阪の南先生に師事して独立した若手のイケメン先生です。しかし、臨床において重要となる、診査、診断を丁寧にこなし、機能と審美の融合した治療を目指している先生です。先生の日常臨床における着眼点を学び、明日の臨床に活かしましょう。

③ どこを診る 何をする インプラントメンテナンス

藤本 和泉

インプラントを行なった後のメンテナンスはどのようにしてますか？そのような疑問がこの講演を聞くとすぐに解消されると思います。WDC 主宰の林美穂先生のクリニックで、多くの患者さんのメンテナンスを担当されている先生だからこそわかるツボがここにあります。講演を聞いて明日から取り組んでみませんか？

④ オールセラミックにおける ステイン法の可能性

森口 光成

メタルフリーの治療方法が多く選択される昨今、いかにオールセラミックを使用し患者固有の天然歯の色に近づけるかが重要になり、そのためにはステインを多種多様に使用することが必須になっています。今回森口先生にご登壇いただき、ステイン法のコツを教えてください。是非ご参加ください！

⑤ マイクロスコープを用いた 精密な白歯ダイレクト ボンディング

佐藤 貴彦

マイクロスコープ下におけるダイレクトボンディングの第一人者である佐藤貴彦先生によるご講義です。現在審美的にみせるダイレクトボンディングにおいて視えるという事はとても重要な要素になっています。マイクロスコープ下におけるダイレクトボンディングの可能性を現在診療において使用されている先生、またはこれから使用を検討されている先生も是非ご聴講下さい。

⑥ 日常の臨床に活かせる 咬合の基礎と勘どころ

西山 和彦

皆さんは噛み合わせを主訴に来院されて患者さんに対してどのような対応を取られていますか？ただ噛み合わせと言っても、元々の噛み合わせが悪いのか、補綴に問題があるのか…脳や神経、筋などにも悪影響を起こします。長年噛み合わせについて研鑽を積んでこられた先生の講演を是非拝聴し明日の臨床に役立てましょう！

⑦ 歯科ユニットが選ぶ 有髄歯の形成

小嶋 壽

神経を残すことで歯の寿命が変わることは周知のとおりかと思います。しかし生活歯を形成した後に知覚過敏が起きることも日々の臨床で目の当たりにすることもあると思います！いかに形成していくかを是非この機会にお見のがしなく！

⑧ 拡大視野での歯周外科イン スツルメントの活用方法

中田 光太郎

マイクロスコープを用いた歯周再生療法や歯周形成外科のスペシャリストです。多数の執筆、講演をこなす先生にはテーブルクリニックで実際に拡大視野での手術を見せていただけるでしょう。すでにマイクロスコープを導入している方はもちろん導入を検討している先生も是非聴講してください。

セッション 4 6/23 (日) 11:10 ~ 12:20

① 口腔内規格写真の撮影法
～ミラーの使い方をマスターしよう～
須呂 剛士

口腔内の規格写真にどこまでこだわられるか？術前と術後、そしてメインテナンスを行なっていく中で、規格写真は口腔内の変化を見るためにはとても重要なものです。規格写真にこだわってきた先生だからこそ伝えられるテクニックがこの講演には満載です。大人しそうな見た目と裏腹にアクティブな先生のご講演をどうぞ聞きのがしなく、

② 問題解決のための口腔内診査とその対応
松丸 悠一

イケメンさらに腕も一級品の松丸先生！松丸先生が作るデンチャーは美しくさらに機能的にも素晴らしい一言！デンチャーを作成する際、口腔内診査は重要で、特にどこを診査すればよいのか疑問に思っている先生方も多いはず。ご安心ください！今回その疑問を松丸先生が必ず解決してくれます。参加しないと必ず損します！必見です！

③ マイクロスコープを使用した精度の高いハイジニストワーク
大野 真美

近年では、マイクロスコープを導入している歯科医院が増えてきていますが、ハイジニストも使いこなす診療所はまだ多くありません。今まで見えなかった歯肉縁下の世界が見えたり、病状を録画し説明に用いるなど使い方は様々。マイクロスコープを持ちでなくてもまず初めの一步として講演をお聴きください。

④ 補綴を成功へと導く忠実な情報収集テクニック
岩崎 智幸

補綴を成功させるには、いかに口腔内写真を綺麗に撮影し、情報を伝達することがとても大事であるが、なかなか上手く口腔内写真を取れず困っている方々は多いはず。安心してください！今回そのような悩みを岩崎先生が事細かにテクニックを教えてください！ぜひご聴講ください！

⑤ 伝えかた改革
～患者さんのモチベーションを高めるために～
柴原 由美子

九州の女性歯科医師の若きホープの柴原先生はとにかく、綺麗で知性美溢れ、魅力ある先生です。女性の方々はその魅力の源を学んで今よりさらに美くなるチャンスです。男性の方々は柴原先生とお友達になるチャンスです。是非聴講しに行きましょう。

⑥ 患者に優しい、ドクターに易しい審美補綴修復
樋口 惣

福岡市の博多駅前でご開業の樋口先生はマイクロを使用した補綴治療のスペシャリストです。特にそのこだわりはポケモンのようにどんどん進化しております。今回はマイクロ形成だけでなく印象など独自に編み出したメソッドも含め、聴講者にも優しく教えていただけたと思います。こだわり盛りだくさんのご講演をお楽しみください。

⑦ インプラント治療の診査・診断・治療計画
～カムログインプラントの優位性～
貞光 謙一郎

平成元年歯科医師となられた先生の臨床はまさに平成という時代と共に歩んでこられました。大学院で、指導を受ける立場であった平成の初期、そして平成が終わった今、多くの若手歯科医師が先生の指導を仰ぐと全国より集まってくるといふ、押しも押されもせぬ偉大な指導者へと成長されました。テーブル7の周囲にはそんな先生方で溢れ返ることでしょう！

⑧ 今、開業医に寄せられる真の食支援
寺本 浩平

日本大学歯学部摂食機能療法学講座で教員として就任していた時に培われた多くの経験と知識を生かして活躍する先生です。もともと補綴を専攻された先生ですので、入れ歯を直してから摂食嚥下まで一手に引き受ける介護現場、訪問歯科診療の専門医です。そんな先生には真の食支援を語っていただきます。乞うご期待。

① 歯周組織再生マテリアルの選択と臨床的ポイント 村川 達也

歯周組織再生治療の材料等は昨今様々見かけますが、皆さんは悩んだりしませんか？ 今回は歯周病専門医の村川先生に材料の選択と臨床的なアドバイスを頂きましょう！ 臨床経験豊富な先生からお話を聞けるチャンスです！ 次からのオペが変わります！

② 体験しませんか「咬合診断・咬合採得」 Part VII 菅野 詩子

私の臨床は、本当に基本的なことしかしていないと謙虚に語る菅野先生です。基本的なことを踏襲し続けることが、臨床のレベルを上げるコツだと思います。菅野先生のこのセッション、基本に忠実だからこそ、明日からの臨床にすぐに役立てることができるでしょう。人気のあるテーブルです。興味のある方は早めに着席してください。

③ 歯科衛生士に必要な情報収集とその活用 田嶋 美樹

各地での講演、衛生士学校での教育、所属学会での活動、そして主婦として、母親として、もちろん歯科衛生士として精力的に日々活動されています！ 20年以上にわたる豊富な経験をもとに供される内容は明日への臨床に生かされる即戦力です！ 田嶋先生はなぜここまで精力的に頑張るのか？ 美味しいビールを飲むため！ ただそれだけです。

④ 咬合支持とその原則 松本 真司

福島県いわき市で開業されているテクニシャンです。咬合理論を理解し、技工に精密に再現できる数少ないテクニシャンです。またその高度な知識をわかりやすく説明することができ、後進の指導にも非常に熱心な先生です。テクニシャンだけでなく歯科医師もぜひ聴講してください。テクニシャンとの連携に役立ちますよ。

⑤ 臨床における口腔内スキャナーの活用と勘所 夏堀 礼二

日々進歩していくデジタルの世界、何を使用したらいいのか、うまく使いこなせない、などの悩みを持たれてる先生方も少なくないのではないのでしょうか。夏堀先生ならばその悩みを解決してくれます。デジタルをいち早く臨床に取り入れられ、多くの症例を持たれている先生だからこそ、わかる勘所が満載の講演です。

⑥ アライナーによる歯牙移動のポイント 筒井 武男

昨年に引き続きご登壇される先生で、去年はアライナーの使用法を中心とした講演でしたが、今年はそのアドバンス的なポイントを講演していただけます。アライナーなど可撤式矯正装置を多く臨床に取り入れ、その症例の数は先生の年代ではトップクラスではないのでしょうか？ とても優しく人懐っこい性格なので、質問にはなんでも答えてくれますよ。

⑦ 口腔機能低下症をどう診る：オーラルフレイルの視点から～高齢患者さんの口腔機能維持・向上への対応～ 平野 浩彦

年齢とともに筋力は衰えていき、口腔周囲筋も例外ではありません。老化だからとそのままにしておくことはできない問題です。医療の進歩により平均寿命は伸び続けていますが、はたしてどれだけの人が“健康に”命をまっとうすることができているのでしょうか。高齢者がよりよい生涯を送ることができるよう、そしてこれから年を重ねていく人達に私たち Dr. ができることは何か、平野先生のご講演を聴講し、考えていきましょう

⑧ 知らなければいけない口腔と関連疾患 土屋 和子

私達はただ単に口腔領域の専門家として、診療をされていていいのでしょうか。全身の入り口を管理しているからこそ知っておかなければならないことが多いはず。それは Dr. だけではなく衛生士さんも同様です。数多くの衛生士さんを育ててこられた土屋先生のご講演を聴講し、患者さんのリスク管理ができ、口腔内と全身の健康を守れるプロフェッショナルになりましょう。

セッション 6 6/23 (日) 15:20 ~ 16:30

① MI を考慮した接着修復治療の概念と臨床
吉木 雄一郎

名古屋でご開業の吉木先生。若手の先生ですが目が点になるようなすごい症例をいつも発表され、精力的にご講演をされている先生です。昨今 MI を考慮し天然歯をいかに保存することは、日常臨床で最も重要とされ特に、接着修復をいかに活かすかがそのために鍵となるのは、みなさんをご存知だと思います。今回の吉木先生ご講演は毎日の臨床に行かせる内容ばかり！ ぜひご聴講ください！

② 明日から実践！矯正治療
中島 稔博

日常臨床の中で矯正に携わるのは難しく感じてませんか。先生の講演はそのような悩みをすぐに解決してくれます。包括的に臨床を行う中での矯正治療の大切さや、どう取り組んでいけばいいのか、この講演を聞けば矯正治療の苦手意識がなくなるのではないのでしょうか？ 講演時間には限りがあるので、物足りない先生はぜひ中島先生の著書も参考に！

③ 基礎から始めよう スケーリング・ルートプレーニング
鈴木 朋湖

フラップ手術や歯周再生療法など外科的な歯周治療に目がいきがちなか、やはり重要な事は歯周基本治療であるスケーリング・ルートプレーニングと考えられている先生もいるのではないのでしょうか。歯科衛生士だけでなく歯科医師の先生も改めて基礎からスケーリング・ルートプレーニングについて学びましょう。是非ご聴講下さい。

④ 擬似支台、擬似歯肉の作り方、使い方
足立 哲也

歯科治療のほとんどは不可逆的であり、ミスは許されないからこそ高い技術を求め日々研鑽されている先生が多いかと思えます。足立先生のご講演は必ず、先生方を待つ患者様のためになります！そして笑顔を導くスペシャリストになりましょう！

⑤ こんな時代のスタッフ教育・その傾向と対策 Part II
～自立したスタッフが育つ仕組み～
坂口 雄一

昨年講演されもっと聞きたいというリクエストが多く上がった先生です。そのパート 2 を講演いただけます。診療はスタッフとの連携がとても重要になってきます。先生が作り上げてきたスタッフ教育の仕組みを包み隠さず話していただけます。明日から自医院でも取り入れられるスタッフ教育の実例を見ないのは勿体無いですよ。

⑥ 人生 100 年時代の健康増進型歯科医院のススメ
呉 沢哲

超高齢化社会を迎えた日本において健康に歳を重ねている人はどれほどいるのでしょうか。呉先生の医院のように口腔内のことはもちろん、全身の健康のきっかけづくりを始めてみませんか？ お腹周りや色々な数値が気になる先生、ちょっと足を運んでみませんか。それが健康増進型歯科医院の第一歩です。

⑦ 臼歯部インプラントの補綴処置を再考してみよう！
白土 徹

最近いろいろな所でインプラントのご講演をされておりご多忙な毎日を送っている白土先生。ゴルフの腕前も魅了するものがありますが、丁寧で美しい外科処置も視聴者を魅了すること間違いなしです。また、豊富な知識で、解りやすくご説明いただけると思いますので、初心者の方でもレスンプロのように優しく教えていただけるでしょう。

⑧ Er:YAG レーザーの臨床活用
～幅広い一般医での有益性～
川畑 正樹

最近ではレーザーが普及し、歯科臨床において色々な用途で使用されるようになっております。今回は特に Er:YAG レーザーの幅広い使用法を、鹿児島県でご開業の川畑先生にご発表していただきます。色々な治療をこだわって行なっている先生だからこそ解ることがあると思います。明日からの診療が変わること間違いなしです。

ハ行	ビュープレディージャパン合同会社	2-4
	株式会社ヒョーロン・バブリッシューズ	書 1-1
	株式会社フォレスト・ワン	3-3
	ブランドینگテクノロジー株式会社	1-31
	プレミアムプラスジャパン株式会社	1-22
	株式会社プロシード	1-23
	株式会社分子栄養学研究所	1-24
	ベントロンジャパン株式会社	2-6
マ行	株式会社マイクロテック	3-4
	マニー株式会社	1-25
	明海大学歯学部 生涯研修部	1-13
	株式会社メガジェンジャパン	6-3
	株式会社メディアアート	1-14
	有限会社メディア・レフ	1-27
	株式会社メディカルネット	2-17
	株式会社茂久田商會	8-1
	株式会社モリタ	11-2
	株式会社モリムラ	2-7
ヤ行	株式会社ヨシダ	11-1
ラ行	株式会社リード	2-13
	リハコンテンツ株式会社	1-3
	株式会社 RAY JAPAN	6-2
	ロート製薬株式会社	1-28
ワ行	株式会社 YDM	1-33
	和田精密歯研株式会社	8-2

企 業 名		小間番号	出展情報
ア	アサヒプリテック株式会社	1-34	東京都千代田区丸の内 1-7-12 サピアタワー 11F TEL：03-6270-1831 この手で守る自然と資源。限りある資源を無限の可能性へ。信頼のアサヒプリテック。
	Ivoclar Vivadent 株式会社	6-1	東京都文京区本郷 1-28-24 TEL：03-6801-1303 広波長域 LED 光照射器に、歯面との距離を保つための新機能が搭載！是非、ご体験ください。
	ULTRADENT JAPAN 株式会社	3-2	東京都渋谷区本町 1-7-5 初台村上ビル 4F TEL：03-5365-1760 オフィスホワイトニング材オパールエッセンス BOOST をはじめとするホワイトニング関連製品を中心に展示致します。
	オーラス	1-32	埼玉県白岡市小久喜 874-1 新和ビル 201 TEL：0480-93-1218 「良い物だけを世界から」総てにこだわっております。当日は是非 FEEL US!
	株式会社岡部	2-11	福岡県福岡市南区野間 4-4-32 TEL：092-561-8198 Dr-KIM ヘッドランプが照らす全ての人と医療の未来をご体感下さい。
カ	カボデンタルシステム株式会社	12-1	東京都品川区北品川 4-7-35 御殿山トラストタワー 15F TEL：03-6866-7480 歯科用下顎運動測定器アルクスディグマ II や咬合器プロター evo などを展示します。
	クインテッセンス出版株式会社	書 3-1	東京都文京区本郷 3-2-6 TEL：03-5842-2272 新刊書籍、好評書籍、売れ筋書籍多数 雑誌：ザ・クインテッセンス、 QDT 、 歯科衛生士 、 ODI 、 nico
	クラレノリタケデンタル株式会社	4-3	東京都千代田区大手町 1-1-3 大手センタービル TEL：03-6701-1737 新製品「 SA ルーティング Multi 」と、便利な KND アプリ を中心にをご紹介します。
	株式会社ジーシー	11-3	東京都文京区本郷 3-2-14 TEL：03-3815-1511 口腔機能低下症の診断用検査機器、インプラント適用の骨補填材等を展示します。
サ	株式会社松風	3-7	東京都文京区湯島 3-16-2 TEL：03-3832-4368 口腔内スキャナー等、最新のデジタル関連製品や、その他新製品を展示いたします。
	昭和薬品化工株式会社	2-10	東京都中央区京橋 2-17-11 TEL：03-3567-9582 義歯の不適合部位を検出する『デンフィット S 』と『デンスポット』を展示します。
	ジンマー・バイオメット・デンタル株式会社	1-18	東京都港区芝 2-7-17 住友芝公園ビル 12F TEL：03-5730-3243 プラットフォームスイッチングなどの特長を持つ BIOMET3i インプラントシステム
	株式会社ストランザ	2-2	東京都港区芝公園 1-3-8 苔香園ビル 6F TEL：03-6403-4880 既存の予約システムにない、まったく新しい「患者管理システム」を体験してください。
	デンツブライシロナ株式会社	16-1	東京都港区麻布台 1-8-10 麻布偕成ビル TEL：03-5114-1008 デンタルケアをより高品質に、安全に、スピーディーに。先進の製品をご体験ください。
ナ	ネオ製薬工業株式会社	1-16	東京都渋谷区広尾 3-1-3 TEL：03-3400-3768 高品質のオリジナル製品を通じ皆様の健康と笑顔、世界の歯科医療の未来に貢献します。
ハ	白水貿易株式会社	4-1	東京都千代田区神田小川町 1-11 クロスタ 12F TEL：03-5217-4618 下顎運動計測システム「 CADIAX 」をはじめ、「咬合」に関連した商品展示をしております。
	株式会社日向和田精密製作所	1-26	東京都青梅市日向和田 3-698 TEL：0428-24-3711 メリーダイヤモンドバー 矯正 IPR 用 顕微鏡下形成用
	株式会社 ヒョーロン・パブリッシャーズ	書 1-1	東京都千代田区神田司町 2-8-3 第 25 中央ビル 2F TEL：03-3252-9261 月刊『日本歯科評論』をはじめとする歯学図書の展示・販売を行っております。

マ	株式会社マイクロテック	3-4	東京都台東区松が谷 1-8-9 TEL：03-5827-1380 新作の拡大鏡、コードレスの LED ライトを中心に様々な外科器具を展示致します。
	株式会社メガジェンジャパン	6-3	大阪市中央区本町 2-3-4 アソルティ本町 8F TEL：06-6226-3535 高い初期固定が期待できる AnyRidge インプラント、ブースでご覧ください。
	株式会社メディアート	1-14	東京都豊島区池袋 1-8-7 サン池袋 I 2F TEL：03-5953-7011 病院様の伝えたい情報をモニターやタブレットで分かりやすく患者様へお伝えできます。
	有限会社メディア・レフ	1-27	兵庫県姫路市南条 10-2 T-BLD 南条 3 F TEL：079-221-7225 様々な想いをカタチに！ WEB ・看板・あらゆる印刷物のデザインをご提案致します。
	株式会社メディカルネット	2-17	東京都渋谷区幡ヶ谷 1-34-14 宝ビル 3F TEL：03-5790-5261 歯科に特化したポータルサイト、HP 制作、 WEB マーケティングのご案内をしています
	株式会社モリムラ	2-7	東京都台東区上野 3-17-10 TEL：03-3836-1871 主に海外の優良歯科医療機器を中心に、臨床に役立つ様々な製品を展示しております。
ラ	リハコンテンツ株式会社	1-3	千葉県船橋市習志野台 2-6-5 TEL：047-496-5270 医療法人が選ぶ自立支援介護のデイサービス『リハプライド』 FC をご紹介します！
ワ	株式会社YDM	1-33	東京都北区田端 6-5-20 TEL：03-3828-3161 YDM ブースでは歯周関連の新製品 est シリーズを主に鋼製器具を展示しております。
	和田精密歯研株式会社	8-2	大阪府大阪市淀川区東三国 1-12-15 辻本ビル 6F TEL：06-4807-6700 ネオバイオテック社の新商品「 AnyCheck 」をご用意してお待ちしております！

出展情報は、情報提供いただいた出展社のみの情報を掲載しています。

Informations

■ 2019 年度定時総会開催のご案内

学術大会終了後、定時総会を開催いたします。会員の皆さま、ぜひご参加ください。

日 時：2019 年 6 月 23 日（日） 17:00 ～ 18:00

会 場：東京国際フォーラム G510

特定非営利活動法人 日本顎咬合学会 Who's who

発行日：2019 年 5 月 15 日

発行者：上田秀朗

特定非営利活動法人 日本顎咬合学会

〒102-0093 東京都千代田区平河町 1-8-2 山京半蔵門パレス 201

TEL：03-6683-2069 FAX：03-6691-0261 E-mail：nichigaku@ago.ac

kuraray

シンプルでスピーディーな接着システムによる CAD/CAMレジン冠修復

塗布後の
待ち時間なし
高接着・多用途



プライマー不要※1
シンラン処理ができる
レジンセメント



クリアフィルユニバーサルボンド Quick ER

管理医療機器 歯科用象牙質接着材
(歯科セラミックス用接着材料) (歯科金属用接着材料) (歯科用知覚過敏抑制剤材料)
医療機器認証番号: 228ABZX00065000

SA ルーテック Multi

管理医療機器 歯科用レジンセメント
医療機器認証番号: 230ABBZX00096000

カタナ®アベンシア®ブロック

管理医療機器 歯科切削加工用レジン材料
医療機器認証番号: 226AFBZX00116000



カタナ®アベンシア®Pブロック

管理医療機器 歯科切削加工用レジン材料
医療機器認証番号: 229AFBZX00091000

製品・各種技術に関するお問い合わせ

クラレノリタケデンタル インフォメーションダイヤル

0120-330-922

月曜～金曜 10:00～17:00

ホームページ

www.kuraraynoritake.jp

〔製造販売元〕クラレノリタケデンタル株式会社
〒959-2653 新潟県胎内市倉敷町2-28
〔販売元〕株式会社モリタ
〒564-8650 大阪府吹田市垂水町3-33-18
お客様相談センター: 0800-222-8020

クラレノリタケデンタル株式会社

※1 CAD/CAM冠の装着において、歯科セラミックス用接着材料を適用することで、内面処理加工が可能です。 ※2 保険適用には条件があります。ご確認の上ご使用下さい。
●仕様及び外観は、製品改良のため予告無く変更することがありますので、予めご了承ください。 ●ご使用に際しましては添付文書をお読みください。 ●(アベンシア)、「クリアフィル」及び「SAルーテック」は株式会社クラレの登録商標です。 ●(KATANA)、「カタナ」は株式会社ノリタケカンパニーリミテドの登録商標です。

はやい & MI治療 安価なキットで! 中田 光太郎 Dr. 歯周形成 外科キット

持針器 (縫合糸 7~12-0用)

すべらない
ダイヤコート

糸が
からまない

糸のからまない、針もすべらない
ダイヤコーティング 18cm 持針器

剥離子 (イグザルハルト)

歯間乳頭 歯肉辺縁部の剥離にピッタリ

剥離子 (アレシ)

中空ハンドル かるがる操作

歯肉切開 形成 ハサミ

すべらないギザつき、屈いて見やすい S型カーブ

すべらない
ダイヤコート

ピンセット

歯肉・糸を、しっかりキャッチ ダイヤコート

ピンセット (セムケン)

歯肉用 先端極細 ピンセット

マイクローブレッド ホルダー

持針器 直/曲 から選択

NAKATA 直 キット

NAKATA 曲 キット

緻密なおペとキレイな予後

1回のオペで
ここまでキレイに!



中田 光太郎 Dr.

MOKUDA

ロート製薬の「クリニック専売義歯洗浄製品」

義歯用泡ハミガキ

ピカ泡クール

- 泡切れがよく、お手入れ後のすずぎがラクです。
- 99.9%除菌効果で義歯をきれいになります。
- 押しやすく扱いやすいポンプ式ボトルです。

*ロート製薬調べ (in vitro)

希望小売価格980円(税抜き) 内容量: 150mL (約150プッシュ)



好評発売中



希望小売価格700円(税抜き)
包装1箱/青ピカ(錠剤)28錠、赤ピカ(顆粒)4包

カンジダ菌を
溶かして、
消し去る。

入れ歯洗浄剤

ロートピカ

ステンレスバーハード

サビで悩む医療現場をサポート

チャックの損傷、管理の手間を軽減します。

標準価格(6本/ケース) 22mm/28mm

2,700円(税別)

医療機器届出番号 09B1X00006001020

製造販売

MANI

〒321-3231 栃木県宇都宮市清原工業団地8-3
【デンタル営業】TEL:028-667-8591 / FAX:028-667-8593

にすぎく 日顎基金 からのお願い

第37回学術大会参加の皆様へ

学術大会開催中、患者様から寄付された撤去冠や不要となった指輪、イヤリングなどの貴金属等をお引き受け致します。僅かでも結構ですので、皆様からの御協力をお願い致します。展示ホールにて基金事業協力賛助会員の

相田化学工業株式会社

日本メディカルテクノロジー株式会社

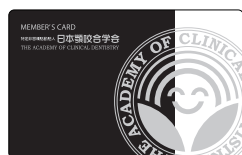
アサヒブリテック株式会社

の各ブースにお気軽にお立ち寄りください。



◆ 2019 年度 各支部の事業予定 (自 2019 年 4 月 1 日～至 2020 年 3 月 31 日)

支部名	区 分	開催日	会 場	内 容、講師等
北海道	認定医 教育研修会	2019 年 11 月 9 日 (土)	北海道歯科医師会館 (北海道札幌市)	テーマ:「心地よく咬むために土台を作るーペリオを極めるー」 申 基 結 先生 (明海大学歯学部口腔生物再生医工学講座歯周病学分野教授) 水上 哲也 先生 (福岡県開業)
	支部学術大会	2019 年 11 月 10 日 (日)	北海道歯科医師会館 (北海道札幌市)	未定
東北	認定医 教育研修会	2019 年 11 月 30 日 (土)	宮城県歯科医師会館 (宮城県仙台市)	テーマ:「心地よく咬むために土台を作るーペリオを極めるー」 申 基 結 先生 (明海大学歯学部口腔生物再生医工学講座歯周病学分野教授) 谷口 威夫 先生 (長野県開業)
	支部学術大会	2019 年 12 月 1 日 (日)	宮城県歯科医師会館 (宮城県仙台市)	テーマ:「調整の少ない補綴物を入れよう!世界一やさしい TCH と Tooth Wear 入門」 【Dr. DT 向け】 パーシャルデンチャー 佐藤 勝史 先生 クラウンブリッジ 小川 洋一 先生 【DH 向け】 Tooth Wear 黒江 敏史 先生 TCH 櫻井 善明 先生・林 美恵子 先生 ハンズオンセミナー 他
関東 甲信越	認定医 教育研修会	2019 年 10 月 19 日 (土)	ベルサール東京日本橋 (東京都中央区)	テーマ:「心地よく咬むために土台を作るーペリオを極めるー」 関野 愉 先生 (日本歯科大学生命歯学部歯周病学分野准教授) 谷口 威夫 先生 (長野県開業)
	支部学術大会	2019 年 10 月 20 日 (日)	ベルサール東京日本橋 (東京都中央区)	特別講演 歯科医師対象 2 題、歯科医師・歯科衛生士対象 2 題、歯科衛生士対象 2 題 会員発表、ハンズオン、テーブルクリニック、ランチョンセミナー
中部	認定医 教育研修会	2019 年 11 月 16 日 (土)	栄ガスビル キングルーム (愛知県名古屋市中区)	テーマ:「心地よく咬むために土台を作るーペリオを極めるー」 関野 愉 先生 (日本歯科大学生命歯学部歯周病学分野准教授) 水上 哲也 先生 (福岡県開業)
	支部学術大会	2019 年 11 月 17 日 (日)	栄ガスビル 栄ガスホール (愛知県名古屋市中区)	【歯科医師・歯科技工士向け講演】 テーマ:「デジタル VS アナログへ生き抜くために必要な歯科医師 歯科技工士の知識」(仮) 佐藤 幸司 先生 (佐藤補綴研究室)・山田 和伸 先生 (カナレテクニカルセンター) 【歯科衛生士向け講演】 テーマ:「イエテボリに学ぶエビデンスに基づいた歯周治療」(仮) 福井 秀和 先生 (長野県さつき歯科勤務)
近畿 中国 四国	認定医 教育研修会	2019 年 11 月 3 日 (日)	AP ホール (大阪府大阪市)	テーマ:「心地よく咬むために土台を作るーペリオを極めるー」 申 基 結 先生 (明海大学歯学部口腔生物再生医工学講座歯周病学分野教授) 谷口 威夫 先生 (長野県開業)
	支部学術大会	2019 年 11 月 4 日 (月・祝)	AP ホール (大阪府大阪市)	未定
九州 沖縄	認定医 教育研修会	2019 年 12 月 7 日 (土)	エルガーホール (福岡県福岡市)	テーマ:「心地よく咬むために土台を作るーペリオを極めるー」 関野 愉 先生 (日本歯科大学生命歯学部歯周病学分野准教授) 水上 哲也 先生 (福岡県開業)
	沖縄県主催 認定医研修会	未定	未定 (沖縄県)	未定
	支部学術大会	2019 年 12 月 8 日 (日)	エルガーホール (福岡県福岡市)	未定



◆ 会員カード発行のお知らせ

平成 24 年度より会員カードを発行しております。学術大会・咬合フォーラム・研修会などの受付手続きや単位申請(申請方法は会によって異なります)に必要なとなりますので開催時には必ずご持参頂きますようお願いいたします。

◆ 学会ホームページの「会員専用ページ」をご利用ください

- ・勤務先・自宅・お届け先などで登録内容の確認・変更
- ・認定資格・単位取得状況の確認
- ・年会費のお支払(カード決済)、お支払状況の確認
- ※郵便振替をご希望の方は事務局までご連絡ください

- ・2019 年度の年会費の納入がまだお済みでない方は、至急お振込みをお願いいたします。
- ・過去に未納分がございますと、認定試験、認定医の更新、学術大会への参加ができませんのでご注意ください。
- ・学会からの発送物は郵便及びメール便を利用しています。メール便の場合は転送されませんのでお届けできない場合がございます。勤務先の変更、転居等登録内容に変更が生じた場合は、至急変更のお手続きをお願いいたします。
- ・「会員専用ページ」のご利用には、会員 ID (会員 No) とパスワードが必要です。ご不明な場合は事務局までお問い合わせください。